

2023(令和5)年の光化学スモッグの発生状況

はじめに

都は、大気汚染防止法第23条及び都民の健康と安全を確保する環境に関する条例第146条から第148条までの規定により、光化学オキシダントによる大気の汚染が人の健康に影響を及ぼすおそれがある事態が発生したときは、その事態を一般に周知するとともに、ばい煙を排出する者に対しその排出量の減少措置を勧告し、自動車等を使用する者に対し自動車の運行の制限について協力を求めるなど大気汚染緊急時の措置を実施しています。

都では、光化学スモッグによる被害の防止を図るため、オキシダントに係る緊急時における知事の措置及びその他関連する必要な事項を「東京都大気汚染緊急時対策実施要綱（オキシダント）」に定め、オキシダント濃度が緊急時の発令基準以上となった場合、光化学スモッグ注意報等を発令しています。

この報告書は、2023年4月から同年10月までにおける光化学スモッグの発生状況を取りまとめたものです。

2024年1月

東京都環境局環境改善部

目 次

I 光化学スモッグの発生状況

1 発令状況の概要	1
(1) 光化学スモッグ緊急時発令体制	1
(2) 光化学スモッグの発令状況の概要	2
2 光化学スモッグの発令状況	3
(1) 光化学スモッグ注意報	3
(2) 光化学スモッグ学校情報	5
(3) 光化学スモッグ予報・警報	5
3 光化学スモッグによると思われる被害届出状況	6
4 気象概況及び注意報発令日の気象状況	6
(1) 気象概況	6
(2) 注意報発令日の気象状況	8
(3) オキシダント濃度の最高値、最高気温	12

II 緊急時の対応

1 光化学スモッグ常時監視体制	13
(1) 大気汚染常時測定局	13
(2) 情報の入手	13
2 緊急時の措置と連絡体制	14
3 都民への情報の周知	14
(1) テレホンサービスによる情報の提供	14
(2) 区市町村からの情報提供	14
(3) インターネットによる情報提供	14
・大気汚染緊急時（オキシダント）の基準及び措置一覧表	15
・光化学スモッグの影響によると思われる被害発生時の対応	16
(参考) 光化学スモッグについて	17

参考資料

1 2023年の状況	
(1) 2023年光化学スモッグ緊急時措置等明細	23
(2) オキシダント濃度0.12ppm以上の測定局別・日別時間数	25
(3) 各月の気象概況	26
2 年別推移	
(1) 注意報・学校情報の発令日数及び被害状況	27
(2) 予報の月別発令日数	28
(3) 注意報（警報）の月別発令日数	29
(4) 注意報の地域別・月別発令日数	30
(5) 警報の発令状況	30
(6) 学校情報の月別提供日数	31

(7) 学校情報の地域別・月別提供日数	32
(8) 光化学スモッグ注意報の連続発令期間（3日間以上）	33
(9) オキシダント最高濃度の経年変化	34
(10) オキシダント濃度0.12ppm以上の測定点別延べ時間数	35
(11) 光化学スモッグによると思われる被害届出数（年別・発令地域別）	36
(12) 光化学スモッグによると思われる被害届出状況	37
(13) 東京都及び近県における光化学スモッグ発令状況及び被害状況	38

3 東京都大気汚染緊急時対策実施要綱（オキシダント）等

(1) 東京都大気汚染緊急時対策実施要綱（オキシダント）	39
(2) 光化学スモッグ緊急時対策実施要綱改正経緯	49

I 光化学スモッグの発生状況

東京都では、大気汚染防止法及び条例に基づき、1972年に「東京都大気汚染緊急時対策実施要綱（オキシダント）」を定め、光化学スモッグ注意報の発令などの大気汚染緊急時対策を実施している。2023年4月から同年10月までの光化学スモッグの発生状況は次のとおりである。

1 発令状況の概要

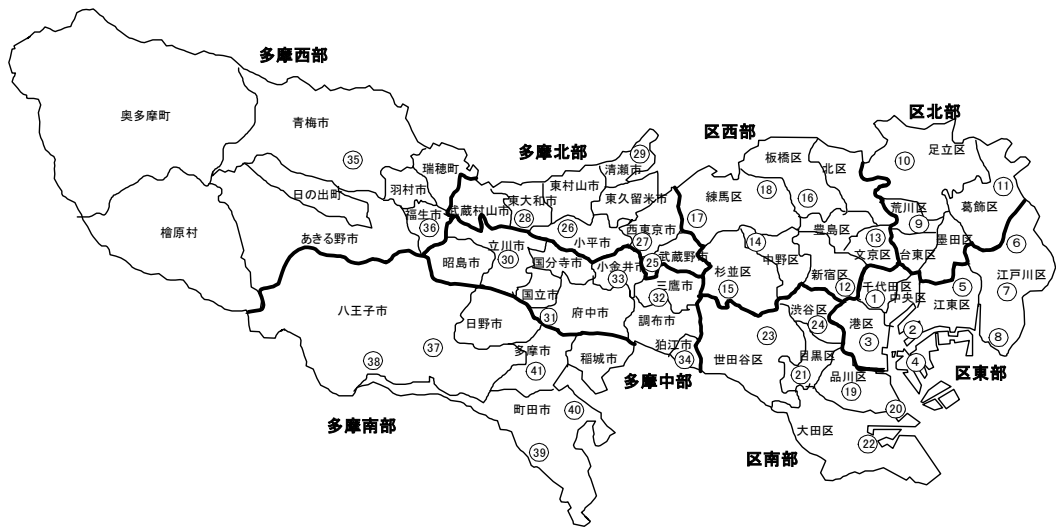
(1) 光化学スモッグ緊急時発令体制

都内を8地域に分けて、光化学スモッグが発生しやすい4月から10月までの間、基準測定点におけるオキシダント濃度が緊急時の発令基準以上になった場合には、光化学スモッグ注意報等を発令している。

表1-1 発令基準及び発令地域（図1-1参照）

発令基準	学 校 情 報	：オキシダント濃度が0.10ppm以上で継続するとき。	
	予 報	：注意報以上の状態が予想されるとき。	
	注 意 報	：オキシダント濃度が0.12ppm以上で継続するとき。	
	警 報	：オキシダント濃度が0.24ppm以上で継続するとき。	
発令地域	区 部	：区東部・区北部・区西部・区南部の4地域	合 計
	多摩部	：多摩北部・多摩中部・多摩西部・多摩南部の4地域	8 地域
基準測定点：区部24測定点、多摩部17測定点の計41測定点			

図1-1 オキシダントの発令地域及び基準測定点



地域	区東部	区北部	区西部	区南部
基準測定点	① 千代田区神田司町	⑨ 荒川区南千住	⑫ 国設東京新宿	⑲ 品川区豊町
	② 中央区晴海	⑩ 足立区西新井	⑬ 文京区本駒込	⑳ 品川区八潮
	③ 港区高輪	⑪ 葛飾区鎌倉	⑭ 中野区若宮	㉑ 目黒区碑文谷
	④ 港区台場		⑮ 杉並区久我山	㉒ 大田区東糀谷
	⑤ 江東区大島		⑯ 板橋区本町	㉓ 世田谷区世田谷
	⑥ 江戸川区鹿骨		⑰ 練馬区石神井町	㉔ 渋谷区宇田川町
	⑦ 江戸川区春江町		⑱ 練馬区北町	
	⑧ 江戸川区南葛西			
地域	多摩北部	多摩中部	多摩西部	多摩南部
基準測定点	㉕ 武蔵野市関前	③① 立川市泉町	③⑤ 青梅市東青梅	③⑦ 八王子市片倉町
	㉖ 小平市小川町	③② 府中市四谷	③⑥ 福生市本町	③⑧ 八王子市館町
	㉗ 西東京市南町	③③ 調布市深大寺南町		③⑨ 町田市金森
	㉘ 東大和市奈良橋	③④ 小金井市東町		④① 町田市能ヶ谷
	㉙ 清瀬市上清戸	③⑤ 狛江市中和泉		④② 多摩市愛宕

(2) 光化学スモッグの発令状況の概要

7月と8月は猛暑日(最高気温35℃以上)の日が多く、平年と比べかなり暑い夏であったが、南風が吹き渡った日や大気の状態が不安定の日も多かった。

光化学スモッグ注意報の発令は5月に1日、7月に3日の合計4日で、過去10年の平均及び昨年より少なく、2012年と並び過去最少となった。一方、学校情報の提供日数は19日で昨年より2日多かった。予報の発令日数は1日で、警報の発令はなかった。

光化学スモッグによる被害届はなかった。

表1-2 今年の発令状況

種 類	年 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計	最高濃度
予 報	2023年	0	0	0	1	0	0	0	1	—
	過去10年の平均	0.0	0.3	0.4	1.9	1.5	0.0	0.0	4.1	—
注意報	2023年	0	1	0	3	0	0	0	4	0.167ppm
	過去10年の平均	0.0	0.6	0.8	3.9	3.1	0.1	0.1	8.6	0.186ppm
学 校 情 報	2023年	0	3	3	9	2	2	0	19	—
	過去10年の平均	0.4	2.5	3.3	7.2	5.7	0.6	0.4	20.1	—

表1-3 光化学スモッグ予報・注意報の地域別発令状況

月 日	曜	種類	延べ 日数	区東部	区北部	区西部	区南部	多摩 北部	多摩 中部	多摩 西部	多摩 南部
5月18日	木	予報	—								
		注意報	1	●	●	●	●				
7月18日	火	予報	—								
		注意報	2				●	●	●		●
7月25日	火	予報	—								
		注意報	3	●	●	●		●	●		
7月26日	水	予報	1	○	○	○	○	○	○	○	○
		注意報	4		●	●		●	●		●

○：予報発令地域

●：注意報発令地域

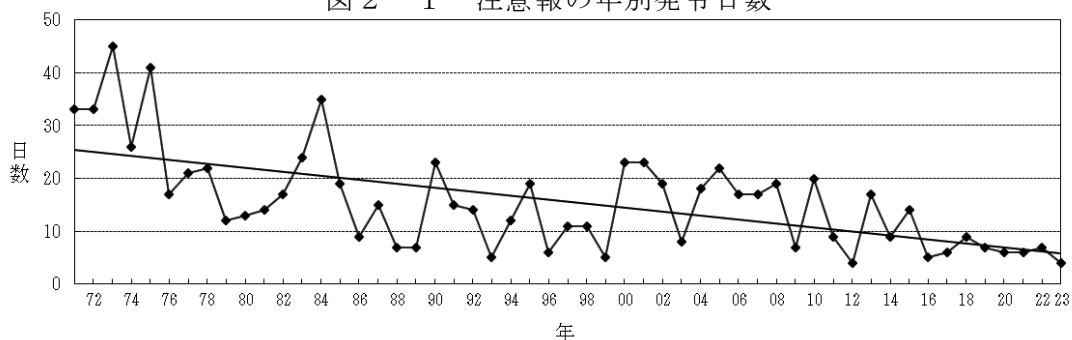
2 光化学スモッグの発令状況

(1) 光化学スモッグ注意報

ア 発令日数

- ① 今年の発令日数は4日で、過去の平均発令日数(15.8日)及び過去10年間の平均発令日数(8.6日)よりかなり少なく、2012年と並び過去最少となった。
- ② 2016年以降の8年間の発令日数は、いずれも10日未満である。
- ③ 初回の発令日は5月18日で、最終の発令日は7月26日であった。初回から最終発令日までの期間は70日であった。

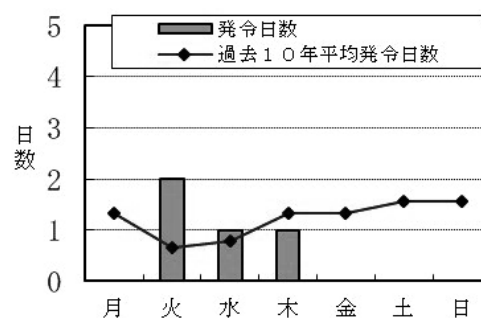
図2-1 注意報の年別発令日数



イ 曜日別発令状況

発令日数は、火曜日が2日で、水曜日及び木曜日がそれぞれ1日であった(図2-2)。

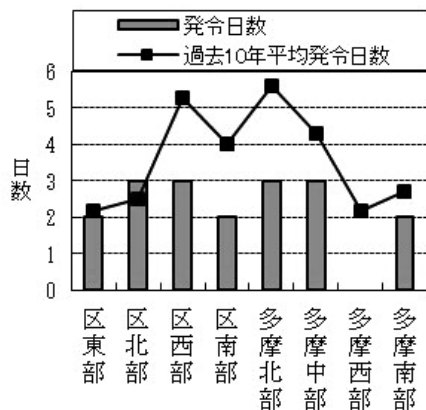
図2-2 曜日別発令状況



ウ 地域別発令状況

地域別発令日数は、多摩西部はなく、その他の地域はそれぞれ2～3日であった(図2-3)。

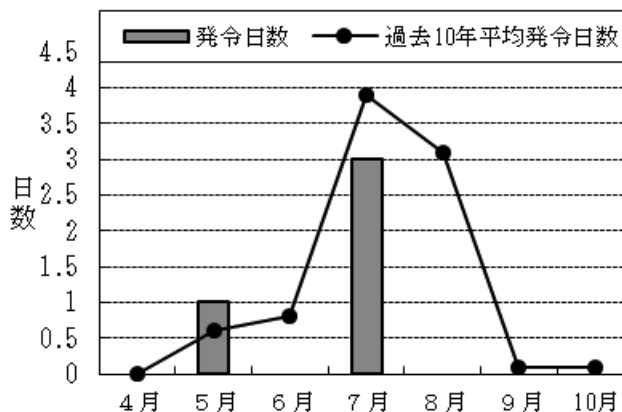
図2-3 地域別発令状況



エ 月別発令状況

月別発令日数は、5月が1日で、7月が3日であった(図2-4)。

図2-4 月別発令状況



オ 発令地域数の状況

延べ発令地域数は18、発令日1日当たりの発令地域数は4.5で、全域の発令はなかった
(図2-5)。

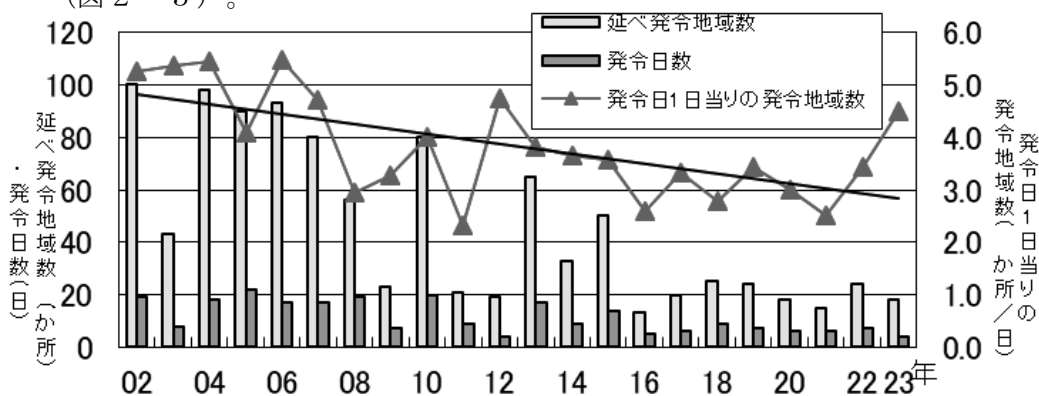


図2-5 発令日1日当たりの発令地域数

カ オキシダント濃度

- ① 今年のおキシダントの最高濃度は、多摩北部の武蔵野市関前で7月26日に観測した0.167ppmであった(図2-6)。

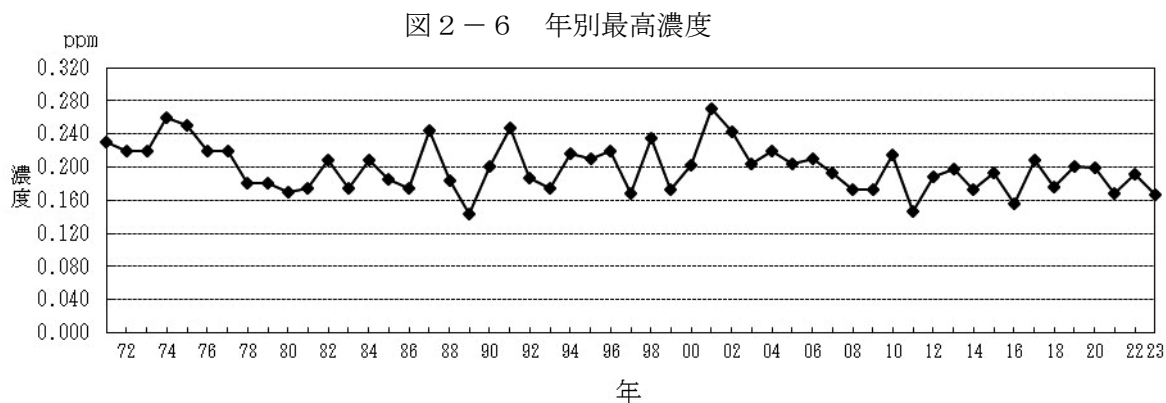


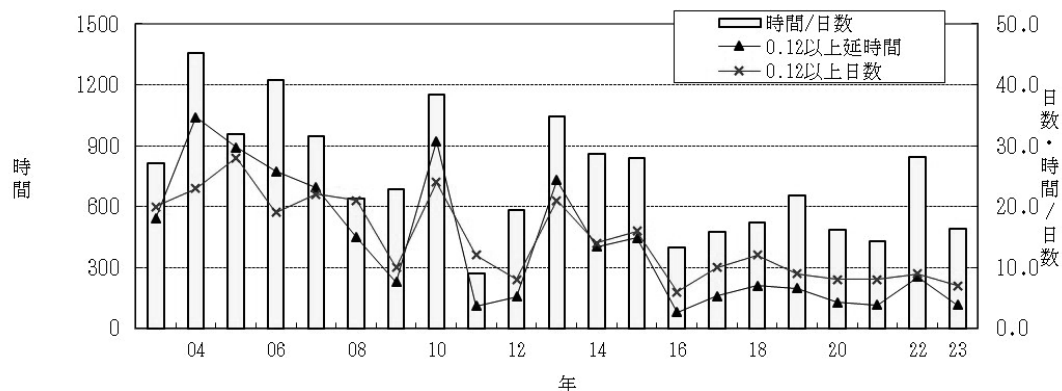
図2-6 年別最高濃度

- ② オキシダント濃度が注意報の発令基準の0.120ppm以上となった日数は7日で、延べ時間数は115時間(図2-7)であった。

また、1日当たり0.120ppm以上となった延べ時間数は16.4時間であった。

- ③ オキシダント濃度が0.120ppmを超えた時間数の最も多かった測定局は、多摩北部の武蔵野市関前及び多摩中部の狛江市中和泉で、9時間であった。

図2-7 0.12ppm以上の時間・日数

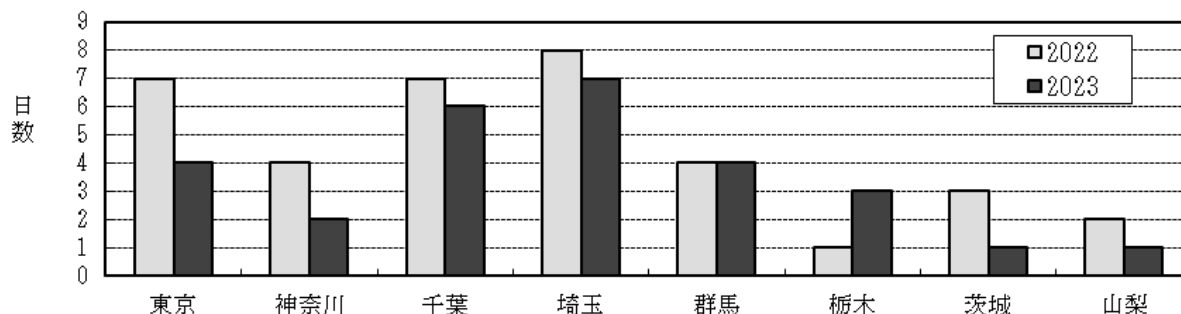


キ 近県の注意報発令状況

近県の注意報の発令状況は、埼玉県が7日で最も多く、次に千葉県が6日であった。茨城県及び山梨県は1日で最も少なかった（図2-8）。

また、一都七県の光化学スモッグによる被害届はなかった。

図2-8 近県の注意報発令日数



(2) 光化学スモッグ学校情報

学校情報の提供日数は19日で昨年より2日多かったが、過去10年の平均提供日数（20.1日）を下回った（図2-9）。地域別では区西部及び多摩北部が多かった（図2-10）。月別では7月が一番多く9日で、4月、10月は提供がなかった（図2-11）。初回の提供日は5月18日で、最終提供日は9月28日であった。

図2-9 年別学校情報提供日数

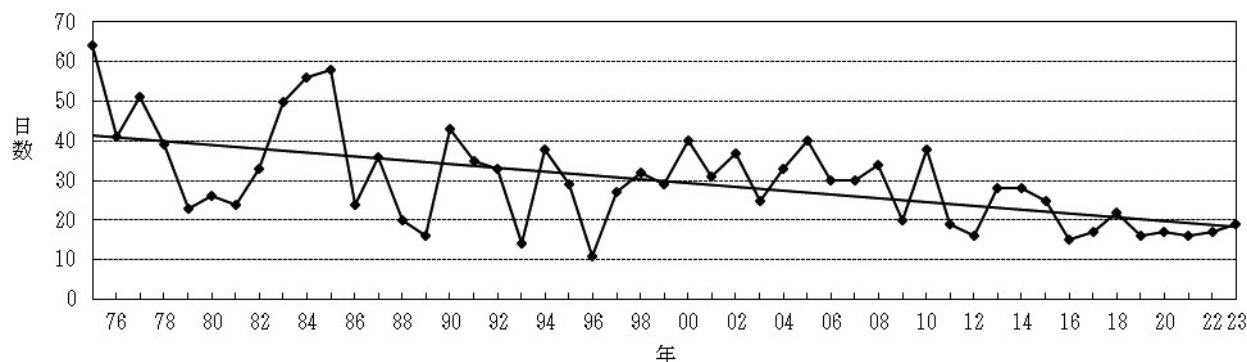


図2-10 地域別学校情報提供日数

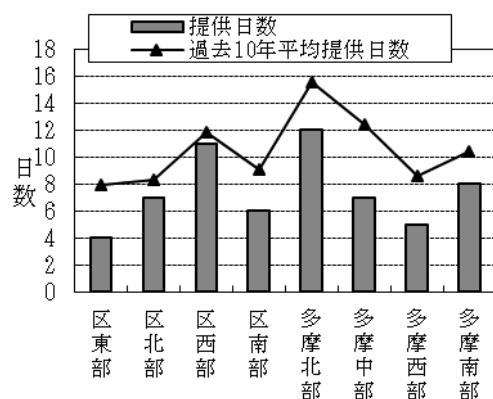
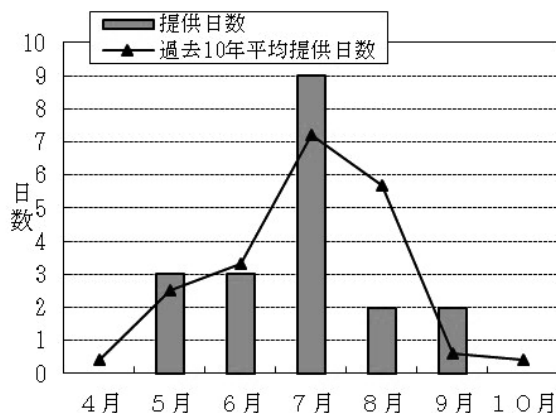


図2-11 月別学校情報提供日数



(3) 光化学スモッグ予報・警報

今年は7月26日を対象にして、前日に全域に予報を発令し、当日は8地域中の5地域で注意報を発令した。また、警報の発令はなかった。

3 光化学スモッグによると思われる被害届出状況

今年の光化学スモッグによる被害届はなかった（表 3－1）。

表 3－1 光化学スモッグ被害届出状況

年	届出数	年	届出数	年	届出数	年	届出数
1970	10,064	1984	415	1998	333	2012	0
1971	28,223	1985	13	1999	0	2013	2
1972	8,437	1986	8	2000	16	2014	0
1973	4,035	1987	4	2001	52	2015	0
1974	2,711	1988	0	2002	410	2016	0
1975	5,210	1989	16	2003	12	2017	0
1976	477	1990	4	2004	159	2018	0
1977	30	1991	103	2005	247	2019	0
1978	325	1992	0	2006	2	2020	0
1979	64	1993	0	2007	0	2021	0
1980	24	1994	183	2008	94	2022	0
1981	36	1995	5	2009	0	2023	0
1982	102	1996	0	2010	18		
1983	35	1997	3	2011	0		※0.2

※ 過去10年の平均

4 気象概況及び注意報発令日の気象状況

4月から10月までの気象概況を（1）に、光化学スモッグ注意報を発令した日の気象状況及び汚染状況を（2）に示す。

（1）気象概況

今年の4月から10月にかけて、関東地方は高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、低気圧や台風の影響で大雨の日もあった。最高気温は6月下旬から9月下旬にかけては真夏日（最高気温30℃以上）の日が多く、その中でも7月と8月は猛暑日（最高気温35℃以上）の日が多く、平年と比べてかなり暑い夏であった（表4－1及び参考資料1（3）各月の気象概況参照）。

- ① 平均気温及び最高気温、最低気温ともに平年よりかなり高かった。
- ② 真夏日、猛暑日及び熱帯夜（最低気温25℃以上の日）は平年よりかなり多かった。
- ③ 平均風速は平年並だった。
- ④ 降水量は5、6月が平年よりかなり多く、7月はかなり少なかった。期間の合計は平年並だった。
- ⑤ 日照時間は平年より多く、特に7、8月はかなり多かった。
- ⑥ 台風の日本への上陸は1個（平年3.0個）で、台風第7号が8月14日に和歌山県に強い勢力で上陸し西日本を縦断し日本海へ抜けた。この影響で関東地方でも前日から大雨になった。

注）文京区本駒込局は2021（令和3）年7月以降、一酸化窒素の高濃度が頻発しておりオキシダント濃度が低く測定されたと考えられる。高濃度オキシダント測定に影響があったと考えられる期間は2023（令和5）年6月27日から同年7月31日までであるが、光化学スモッグ注意報の発令に影響はなかった。

なお、8月1日からは設置建物の改修工事により測定を休止している。

表4-1 気象概況

項目	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	4～10月	
気象要素	平均気温	16.3	19.0	23.2	28.7	29.2	26.7	18.9	23.1	平均
	(°C)	14.3	18.8	21.9	25.7	26.9	23.3	18.0	21.3	
	最高気温	21.7	24.0	27.6	33.9	34.3	31.2	23.7	28.1	
	(°C)	19.4	23.6	26.1	29.9	31.3	27.5	22.0	25.7	
	最低気温	11.9	14.6	19.6	24.7	26.1	23.6	14.7	19.3	
	(°C)	9.8	14.6	18.5	22.4	23.5	20.3	14.8	17.7	
	平均風速	3.5	3.1	2.6	3.0	3.3	2.8	2.4	3.0	合計
	(m/s)	3.2	3.1	2.8	3.2	2.9	2.7	2.6	2.9	
	降水量	90.0	159.0	347.0	30.0	132.5	229.0	147.0	1134.5	
	(mm)	133.7	139.7	167.8	156.2	154.7	224.9	234.8	1211.8	
天気日数	日照時間	197.2	195.9	137.5	250.4	222.3	143.7	200.6	1347.6	合計
	(h)	178.8	179.6	124.2	151.4	174.2	126.7	129.4	1064.3	
	雲 量	8	15	21	9	10	13	8	84	合計
	8.5以上	12.1	15.2	20.5	18.6	14.8	15.6	14.8	111.6	
	霧	0	0	2	0	0	0	0	2	
		0.4	0.2	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	1.0	
	不 照	4	5	7	0	0	2	2	20	
		5.3	5.4	7.6	5.7	3.3	6.1	6.7	40.1	
	最低気温	0	0	0	17	29	11	0	57	
	25°C以上	0.0	0.0	0.2	6.1	9.9	1.7	0.0	17.9	
	最高気温	0	2	8	29	31	20	0	90	
	30°C以上	0.0	0.6	3.6	16.8	22.6	8.2	0.3	52.1	
	最高気温	0	0	0	13	9	0	0	22	
	35°C以上	0.0	0.0	0.1	1.4	3.0	0.3	0.0	4.8	
台風	日降水量	8	12	15	4	12	9	6	66	合計
	1mm以上	9.5	10.1	11.6	10.5	7.9	11.0	10.5	71.1	
	雷 電	2	1	0	2	3	2	2	12	
		1.1	1.6	1.2	2.5	3.2	2.5	0.8	12.9	
発生個数	発生個数	1	1	1	3	6	2	2	16	合計
		0.6	1.0	1.7	3.7	5.7	5.0	3.4	21.1	
	上陸個数	0	0	0	0	1	0	0	1	
		0.0	0.0	0.2	0.6	0.9	1.0	0.3	3.0	

(注) 1 気象庁東京管区気象台の資料による

2 各項目下段は平年値(1991年から2020年までの30年間の平均値)

(2) 注意報発令日の気象状況

①2023年5月18日(木)

ア 地上天気図

関東地方は南海上に中心を持つ高気圧に広く覆われて晴れた。

最高気温は32.2℃(平年値23.8℃)と、平年より8.4℃も高く真夏日となった。

イ 上空500hPaの気象

関東地方の上空500hPa(5900m付近)は、南海上からリッジ場(高気圧に相当)が北日本へと張り出し、東京周辺では風の弱い状態が続いた。

ウ 安定度と上層風

館野(茨城県つくば市にある関東地方唯一の高層気象台)の9時の高度ごとの気温図(状態曲線図)では、地上と上空1000mとの温度差は2.6℃で、上空100~750m付近には逆転層が形成され、下層大気の状態は強い安定であった。

また、地上~上空500m付近の風は1~3m/sと弱い状態が続いた。

東京スカイツリー立体測定局(150m、325m)では、9時に0.4℃の気温の逆転があった。

エ 地上風とオキシダント濃度の状況

朝から南寄りの風が吹いたが、23区の内陸部には北側の風が弱く南側の風が強い風速の収束域があり、空気が滞留した。

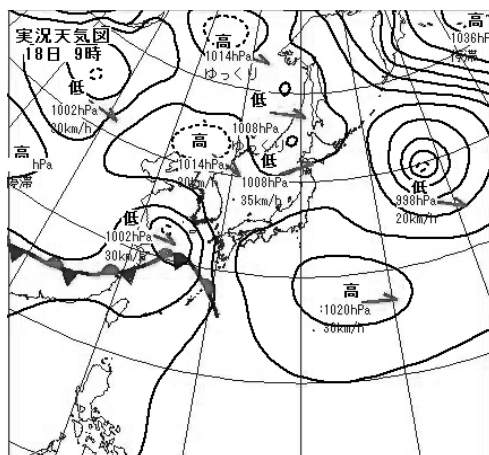
日射量の上昇に伴い、収束域周辺でオキシダント濃度が高まり、13時には区東部と区南部に、14時には区北部と区西部に注意報を発令した。葛飾区鎌倉では14時に0.139ppmまで上昇した。

収束域は15時過ぎには解消し、16時までには全ての注意報を解除した。

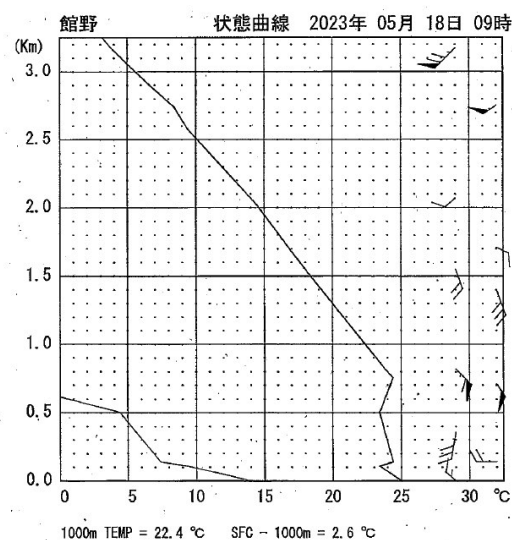
注) 収束域(収束線)の描き方

関東地方の常時監視測定局の風向・風速データを地図上にプロットし流線図を描画した後に、2方向から風がぶつかっている収束域を破線(収束線)で表現した。なお、風向に変化がない場合でも、下流に向かって風速が弱まり、空気が滞留している所は収束域とした。

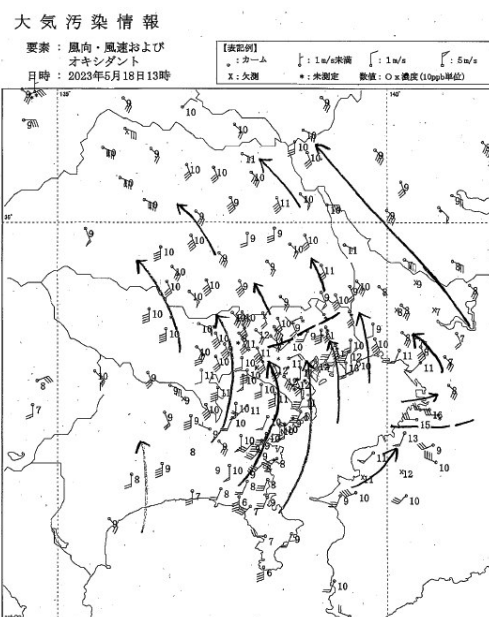
地上天気図 9時



館野状態曲線図 9時



収束線(破線) 13時



②2023年7月18日(火)

ア 地上天気図

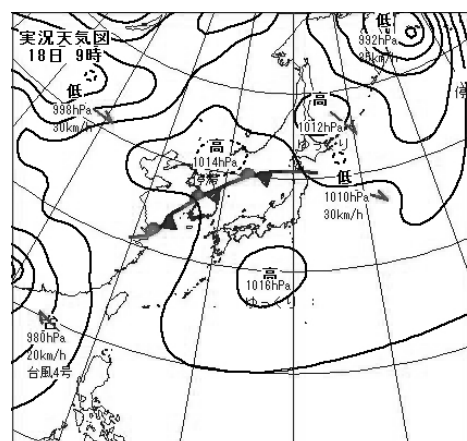
関東地方は南海上に中心を持つ高気圧に広く覆われて晴れた。

最高気温は 37.5℃ (平年値 30.0℃) と、平年より 7.5℃ も高く猛暑日となった。

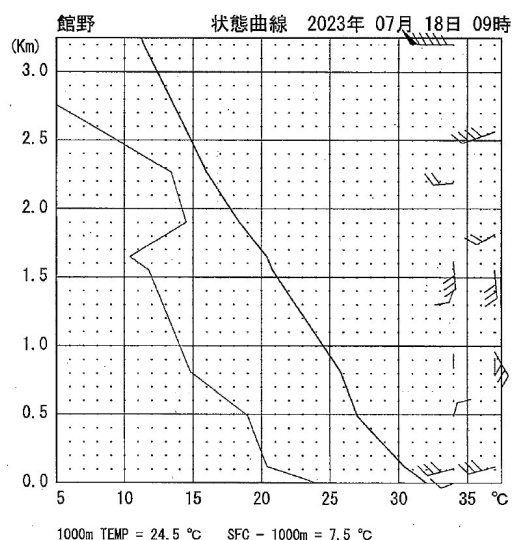
イ 上空 500hPa の気象

関東地方の上空 500hPa (5900m 付近) はリッジ場 (高気圧に相当) で、東京周辺では風の弱い状態が続いた。

地上天気図 9時



館野状態曲線図 9時



ウ 安定度と上層風

館野 (つくば市) の 9 時の状態曲線図では、地上と上空 1000m との温度差は 7.5℃ と、下層大気の状態は不安定で汚染物質は上空へは拡散されやすかったが、100~1000m 付近の風は弱く水平方向へは拡散されにくかった。

一方、東京スカイツリー立体測定局 (150m、325m) では、9 時に 0.7℃ の気温の逆転があり、東京付近では上空へも拡散されにくかった。

エ 地上風とオキシダント濃度の状況

朝から東京湾岸から神奈川県にかけて北寄りの風と南寄りの風による収束域があり、12 時までにはほぼ停滞し、その後はゆっくりと北上した。

日射量の上昇に伴い、収束域付近でオキシダント濃度が高まり、15 時には多摩中部、多摩南部に、16 時には区南部、多摩北部に注意報を発令した。15 時には多摩南部の町田市能ヶ谷で 0.147 ppm まで上昇した。

収束域は 15 時には埼玉県との都県境付近まで北上したが、東京に南寄りの風が吹き渡るのは夜になってからだった。このため、注意報の解除は 19 時までかかった。

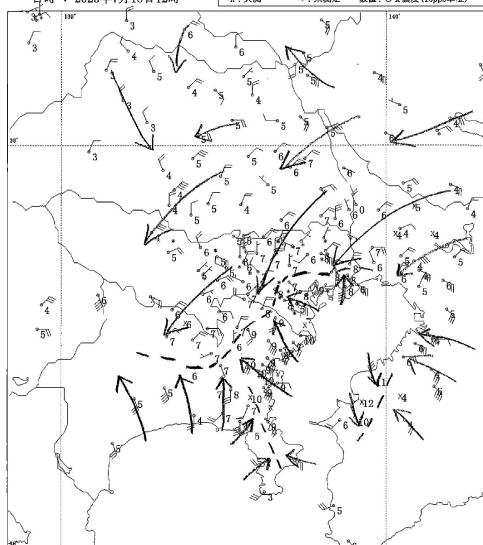
収束線 (破線) 12時

大気汚染情報

要素：風向・風速および
オキシダント

日時：2023年7月18日12時

【表記例】
○：カーム
△：欠測
※：未測定
数値：Ox 濃度 (10ppb 単位)



③2023年7月25日(火)

ア 地上天気図

関東地方は東海上に中心を持つ高気圧に広く覆われて晴れた。

最高気温は 36.6℃(平年値 30.9℃)と、平年より 5.7℃も高く猛暑日となった。

イ 上空 500hPa の気象

関東地方の上空 500hPa (5900m 付近) はリッジ場(高気圧に相当)で、東京周辺では風の弱い状態が続いた。

ウ 安定度と上層風

館野(つくば市)の9時の状態曲線図では、地上と上空 1000m との温度差は 5.2℃と、下層大気の状態は安定で、高度 500~600m 付近には気温の逆転層が形成されていた。

東京スカイツリー立体測定局(150m、325m)では、9時に気温の逆転はなかった。

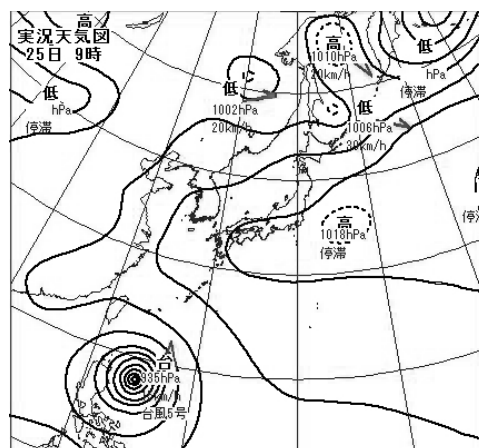
エ 地上風とオキシダント濃度の状況

朝から南東風が吹いたが、区北部から多摩北部にかけて、北側の風が弱く南側の風が強い風速の収束域があり、空気が滞留した。

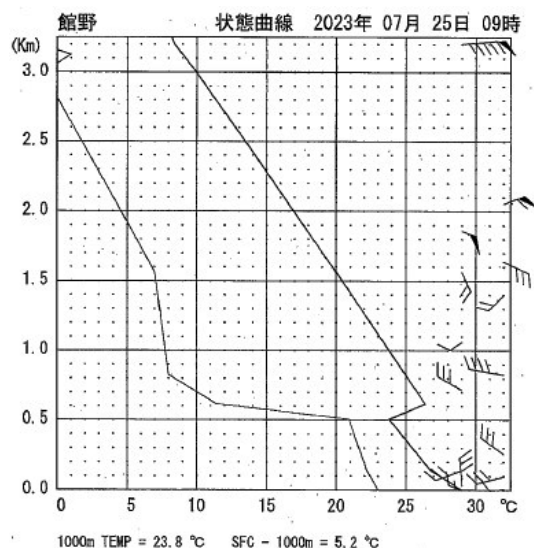
日射量の上昇に伴い、収束域周辺でオキシダント濃度が高まり、14時には区西部、多摩北部、多摩中部に、15時には区東部、区北部に注意報を発令した。14時には武蔵野市関前で 0.161 ppm まで上昇した。

収束域は 15 時過ぎまで停滞したが、16 時には解消し東京に南寄りの風が吹き渡った。15 時に区西部の注意報を解除し、17 時までには全域解除した。

地上天気図 9時



館野状態曲線図 9時



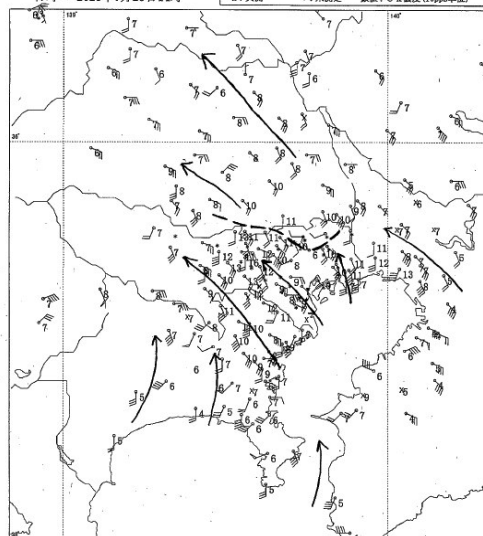
収束線(破線) 14時

大気汚染情報

要素: 風向・風速および
オキシダント

日時: 2023年7月25日14時

【表記例】
○: 1m/s未満 □: 1m/s △: 5m/s
×: 欠測 * : 未測定 数値: O₃濃度(1ppb単位)



④2023年7月26日(水)

ア 地上天気図

関東地方は東海上に中心を持つ高気圧に広く覆われて晴れた。

最高気温は37.7℃(平年値31.0℃)と、平年より6.7℃も高く猛暑日となった。

イ 上空500hPaの気象

関東地方の上空500hPa(5900m付近)はリッジ場(高気圧に相当)で、東京周辺では風の弱い状態が続いた。

ウ 安定度と上層風

館野(つくば市)の9時の状態曲線図では、地上と上空1000mとの温度差は5.7℃で、上空500~700m付近には逆転層が形成され、下層大気の状態は安定であった。

また、地上~上空900m付近の風は1~3m/sと弱い状態が続いた。

東京スカイツリー立体測定局(150m、325m)では、9時に気温の逆転はなかった。

エ 地上風とオキシダント濃度の状況

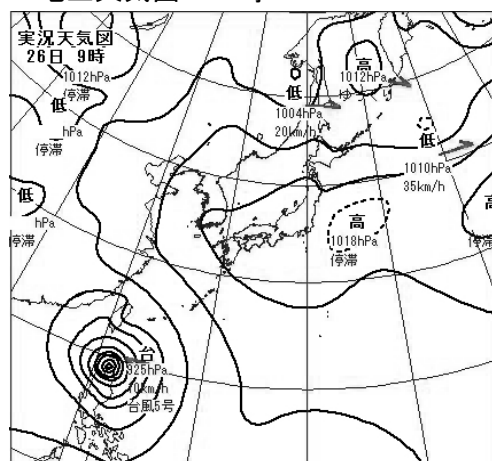
朝から区北部から多摩北部にかけて北側の東寄りの風と、南側の南寄りの風による収束域があり、空気が滞留した。

日射量の上昇に伴い、収束域付近でオキシダント濃度が高まり、13時には多摩中部、多摩南部に注意報を発令した。

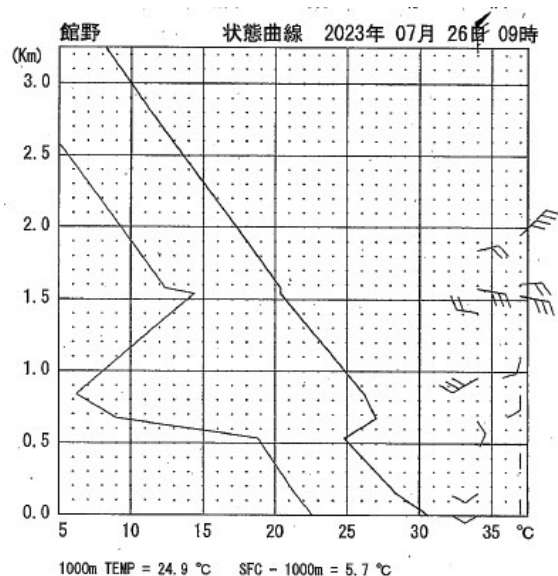
また、14時には区西部、多摩北部に、15時には区北部にも注意報を発令した。14時には武蔵野市関前で0.167 ppmまで上昇した。これが東京における今期の最大濃度である。

収束域は15時過ぎまで停滞し、16時には解消して東京に南寄りの風が吹き渡った。15時には多摩中部、多摩南部の注意報を解除し、17時までには全域解除した。

地上天気図 9時



館野状態曲線図 9時

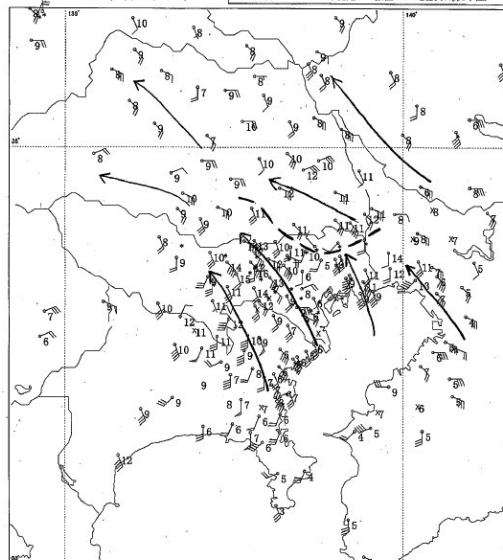


収束線(破線) 14時

大気汚染情報

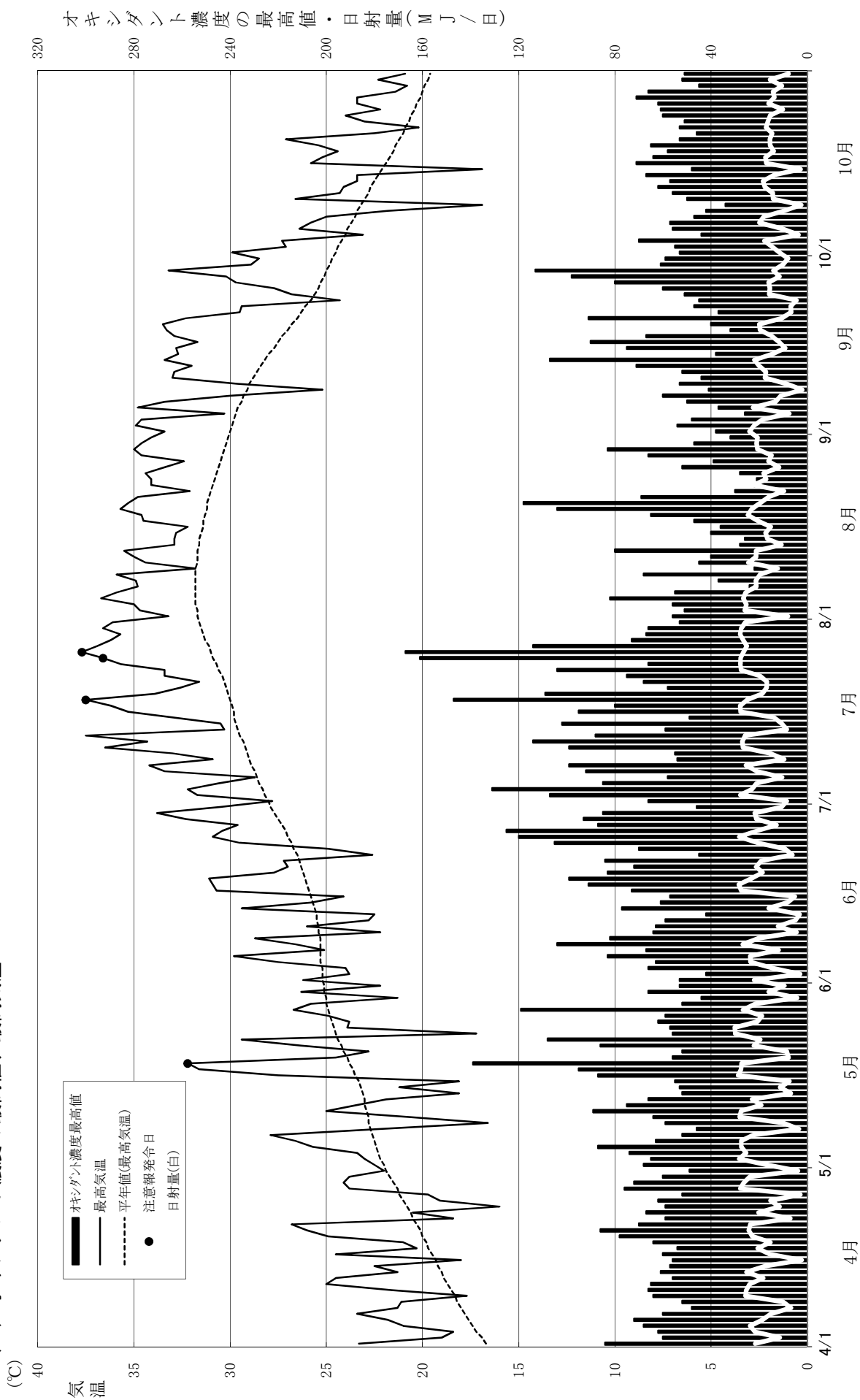
要素: 風向・風速および
オキシダント
日時: 2023年7月26日14時

【表記例】
・: 方向
x: 欠測
*: 未測定
数値: O x 濃度(10ppb単位)



(3) オキシダント濃度の最高値、最高気温

(p p b)



(気温・日射量は気象庁東京管区気象台の資料による。)

Ⅱ 緊急時の対応

1 光化学スモッグ常時監視体制

都内の大気汚染状況を把握するため、大気汚染常時測定局を設置し常時監視を行っている。これらの常時監視の結果に基づき光化学スモッグ注意報などの大気汚染緊急時対策を行うほか、環境基準の適合状況の評価など、大気汚染対策の推進に活用している。

なお、都内の光化学オキシダントの基準測定点は、一般環境大気測定局のうち、光化学オキシダントを測定している41局である。

(1) 大気汚染常時測定局

① 一般環境大気測定局

地域の一般的な環境の汚染状況を把握するもので、自動車や工場など、特定の発生源から直接影響を受けない場所で測定している。

- ・測定地点数 47か所
- ・測定項目 二酸化硫黄、一酸化炭素、浮遊粒子状物質、微小粒子状物質、二酸化窒素、一酸化窒素、光化学オキシダント、炭化水素、気象（風向・風速・温度・湿度）、酸性雨、日射量

（注）一部の測定局で測定している項目もある。

② 自動車排出ガス測定局

自動車排出ガスによる大気汚染の状況を把握するもので、主要道路の沿道、交差点周辺などで測定している。

- ・測定地点数 35か所
- ・測定項目 二酸化硫黄、一酸化炭素、浮遊粒子状物質、微小粒子状物質、二酸化窒素、一酸化窒素、炭化水素、気象（風向・風速・温度・湿度）

（注）一部の測定局で測定している項目もある。

光化学オキシダントは自動車排出ガス測定局では測定していない。

③ 立体測定局

高度別に大気汚染状況や気象状況を測定しており、高度による汚染濃度の変化や気温の変化などを知ることができる。

- スカイツリー
- ・測定項目 浮遊粒子状物質、微小粒子状物質、二酸化窒素、一酸化窒素、光化学オキシダント、気象（温度・湿度）
（2019年4月から稼働）

④ 檜原大気汚染測定所

大気汚染発生源の少ない檜原村に大気汚染測定所を設置し、常時測定を行っている。

- ・測定項目 二酸化硫黄、浮遊粒子状物質、微小粒子状物質、二酸化窒素、一酸化窒素、光化学オキシダント、気象（風向・風速・温度・湿度）

(2) 情報の入手

① 気象庁からの情報

気象庁から大気汚染気象通報の提供を受けている（9時30分、15時30分）。

② 大気汚染予報の委託

気象予報会社と「大気汚染予報等の調査委託契約」を締結し、気象情報と大気汚染予報（10時、16時）を緊急時の発令の参考としている。

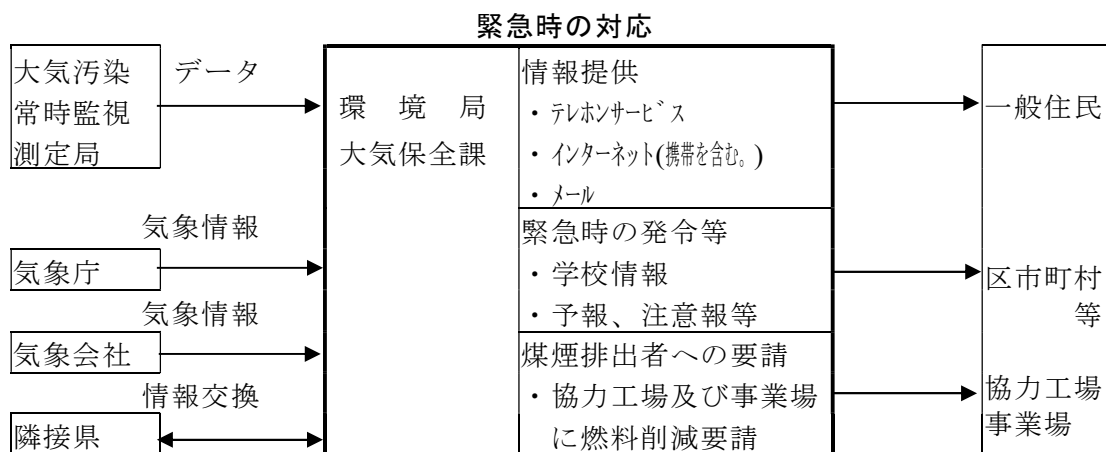
2 緊急時の措置と連絡体制

光化学スモッグによる都民の健康被害を防止するため、注意報等を発令したときは、次のことを行っている。

- (1) 区市町村、関係機関、協力団体、報道機関等にメール・FAXにより周知している。
- (2) 協力工場にFAXにより周知し、燃料使用量等の削減を要請している。
- (3) 教育庁が行っている学校に対する指導
 - ① 日常の備え
対策組織及び情報の受信体制の整備
 - ② 被害防止の措置
気象の観察及び児童生徒の健康管理に気をつける。
 - ③ 被害者救護のための準備
保健室、医薬品等を整備し、被害発生時の措置や関係機関への連絡方法等を周知徹底する。
 - ④ 緊急時の措置
努めて屋外の活動及び運動を取りやめ、校舎内に退避させる。

3 都民への情報の周知

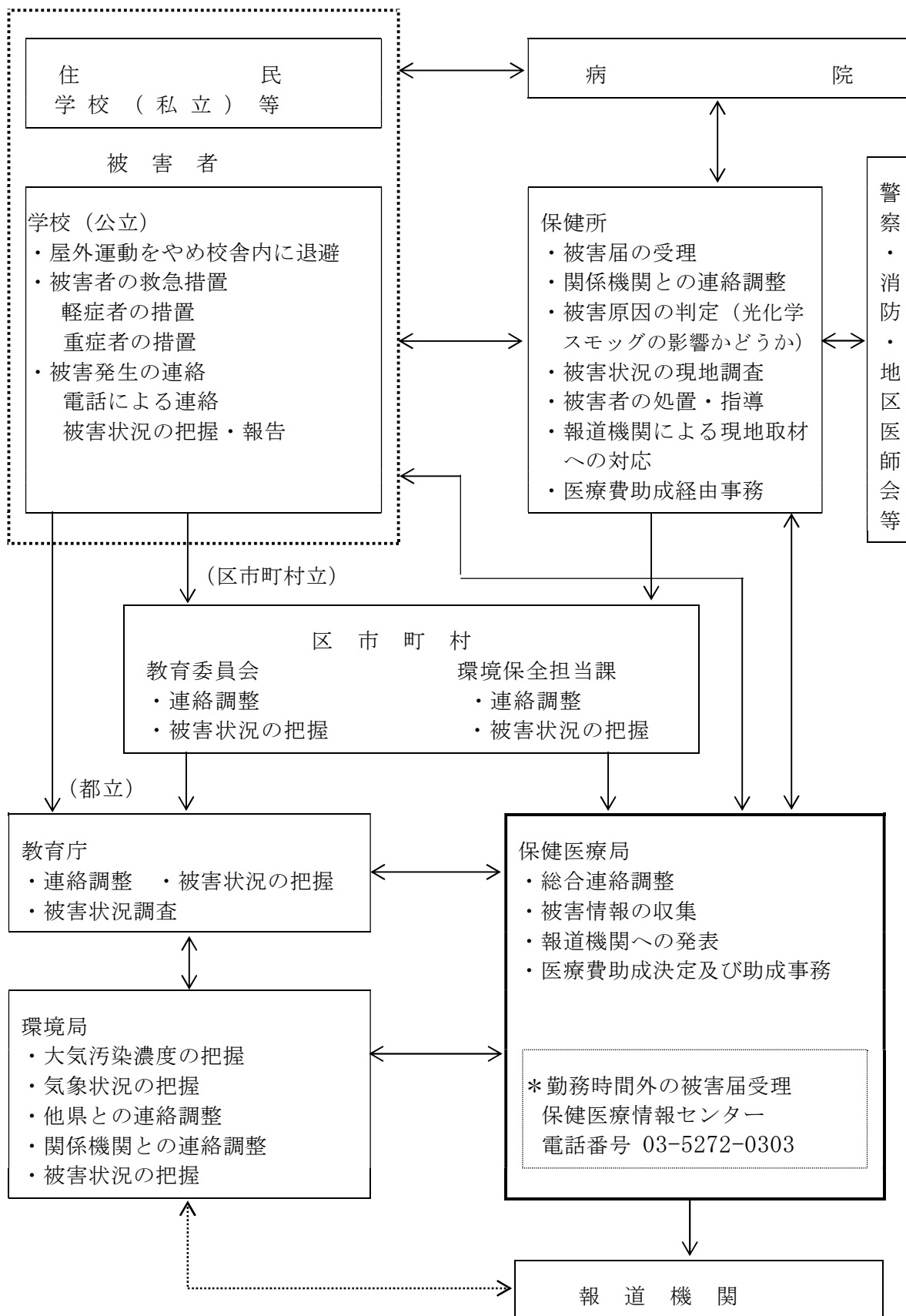
- (1) テレホンサービスによる情報の提供
予報や注意報等の発令時の情報をわかりやすく的確に知らせるため、テレホンサービスを実施している（電話番号は19ページ参照）。
- (2) 区市町村からの情報提供
東京都から提供される情報をもとに区市町村は地域内の周知を図っている。
- (3) インターネットによる情報提供
予報や注意報等の発令時の情報や、1時間ごとの都内の光化学オキシダント濃度の分布状況をインターネットで提供している。光化学スモッグ発令状況は希望者にメールでも提供している（アドレスは19ページ参照）。



大気汚染緊急時（オキシダント）の基準及び措置一覧表

発令区分	発令地域	発令の基準	解除の基準	措 置		
				協力工場等	自動車等	一 般
光 化 学 スモッグ 予 報		気象条件からみて、光化学スモッグ注意報等が発令されると予想されるとき又はオキシダント濃度が光化学スモッグ注意報発令基準に近い上、更に悪化することが予想されるとき。	発令の基準に掲げる状態がないと認められるとき又は光化学スモッグ注意報が発令されたとき。	燃料使用量の削減（これに準ずる措置を含む。）により、ばい煙の排出量を減少するよう自主的協力を求める。	不要不急の目的により、自動車等を使用しないことについて協力を求める。	ばい煙を排出するものに対し、ばい煙の排出量の減少について協力を求める。
光 化 学 スモッグ 注 意 報	区 東部	オキシダントの大気中における含有率が0.12ppm以上である状態になり、気象条件からみて、その状態が継続すると認められるとき。	発令地域内の全ての基準測定点において、オキシダントの大気中における含有率が0.12ppm未満となり、気象条件からみて、その状態が悪化すると認められるとき。	燃料使用量を通常使用量の20%程度削減（これに準ずる措置を含む。）するよう勧告する。	当該地域を通過しないよう協力を求める。	上記のほか、次の事項について、注意するよう周知する。 ① 屋外になるべく出ないようにする。 ② 屋外運動は差し控えるようにする。 ③ 光化学スモッグの被害を受けた人は、最寄りの保健所に連絡する。
	区 北部					
	区 西部					
	区 南部					
光 化 学 スモッグ 警 報	多摩北部	オキシダントの大気中における含有率が0.24ppm以上である状態になり、気象条件からみて、その状態が継続すると認められるとき。	発令地域内の全ての基準測定点において、オキシダントの大気中における含有率が0.24ppm未満となり、気象条件からみて、その状態が悪化すると認められるとき。	燃料使用量を通常使用量の40%程度削減（これに準ずる措置を含む。）するよう勧告する。		
	多摩中部					
	多摩西部					
	多摩南部					
光 化 学 スモッグ 重大緊急報	の 8 地域	オキシダントの大気中における含有率が0.40ppm以上である状態になり、気象条件からみて、その状態が継続すると認められるとき。	発令地域内の全ての基準測定点において、オキシダントの大気中における含有率が0.40ppm未満となり、気象条件からみて、その状態が悪化すると認められるとき。	燃料使用量を通常使用量の40%以上削減（これに準ずる措置を含む。）するよう命令する。	東京都公安委員会に対し、道路交通法の規定による措置をとるべきことを要請する。	
光 化 学 スモッグ 学校情報	上 記 の 8 地 域 と 同 じ	（提供基準） オキシダントの大気中における含有率が0.10ppm以上である状態になり、気象条件からみて、その状態が継続又は悪化すると認められるとき。	（解除基準） オキシダントの大気中における含有率が0.10ppm未満となることが、気象条件からみて明らかであるとき。			上記①、②及び③について注意するよう周知する。

光化学スモッグの影響によると思われる被害発生時の対応



(参考)

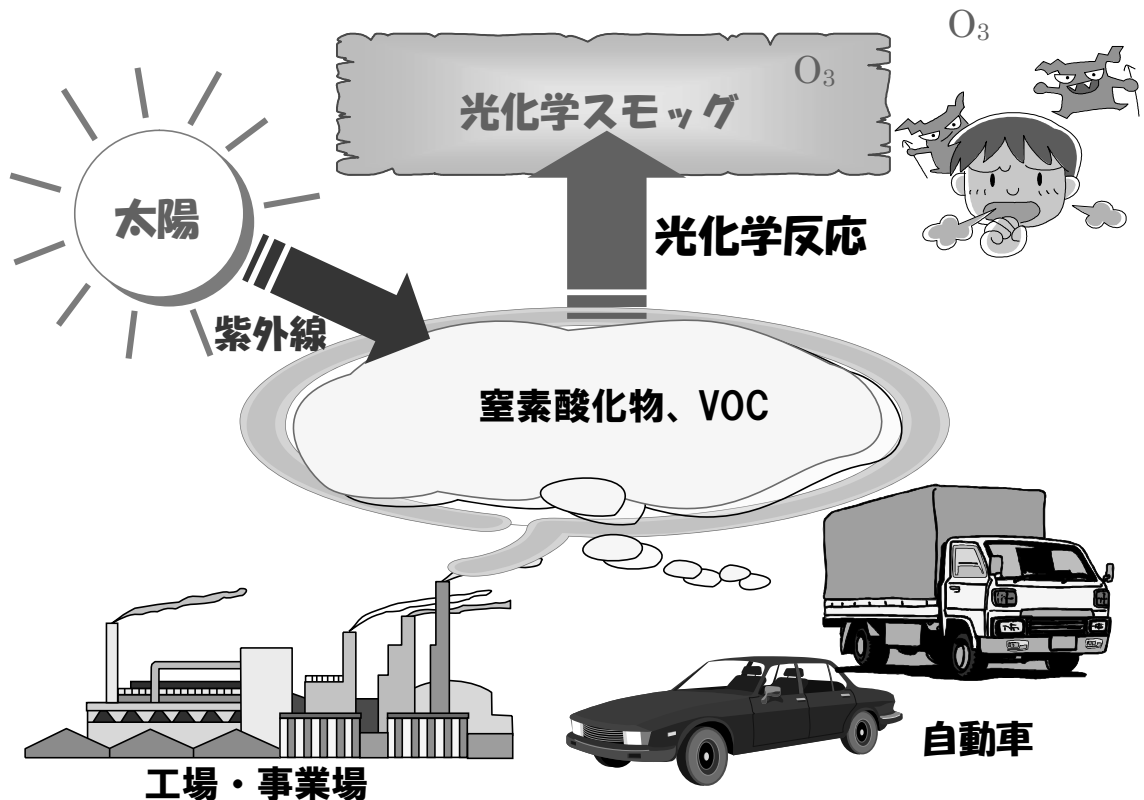
光化学スモッグについて

1 光化学スモッグとは

自動車や工場などから排出される窒素酸化物と揮発性有機化合物（VOC）が、太陽の強い紫外線を受けると光化学反応を起こし、オゾンなどの光化学オキシダント（酸化性物質）を発生させる。

気象条件によっては、この光化学オキシダントがたまり白くもやがかかったような状態になることがある。この状態を「光化学スモッグ」と呼んでいる。

光化学スモッグが我が国において注目されるようになったのは、昭和45年7月18日に杉並区でクラブ活動中の女子高校生たちが被害を受けたときからである。



2 発生しやすい条件

光化学スモッグは4月から10月にかけての日差しが強くて気温の高い、風の弱い日に発生しやすい。特に、太平洋高気圧に覆われる7～8月は、気温も高く紫外線も強く安定した天気が続くため、光化学スモッグが発生しやすい気象条件になる。

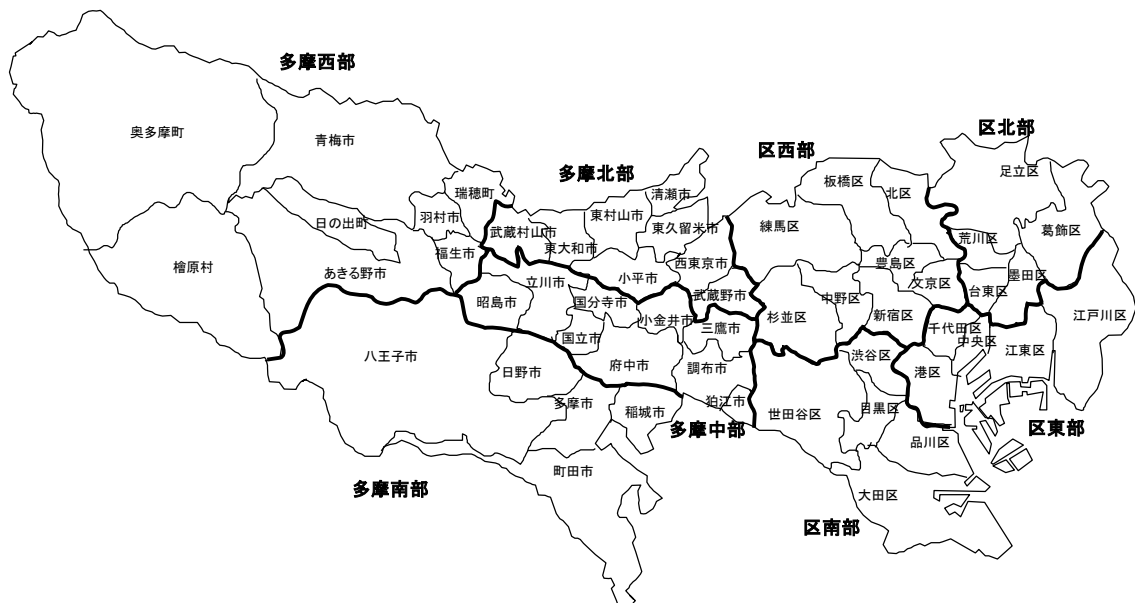
3 発令基準と発令地域

光化学スモッグが発生したとき又は発生しそうなときは、次の発令基準と発令地域に基づき予報や注意報を発令し、措置を行っている。

発令基準

段 階	発令の基準	措 置	
		緊急時協力工場・事業場	一 般
学校情報	オキシダント濃度0.10ppm 以上で継続するとき	—	・屋外になるべく出ない ・屋外運動は差し控える ・被害にあったときは保健所に届け出る
予 報	高濃度汚染が予想されるとき	燃料使用量の削減要請	
注意報	オキシダント濃度0.12ppm 以上で継続するとき	通常の燃料使用量より20%程度削減勧告	
警 報	オキシダント濃度0.24ppm 以上で継続するとき	通常の燃料使用量より40%程度削減勧告	
重 大 緊急報	オキシダント濃度0.40ppm 以上で継続するとき	通常の燃料使用量より40%以上削減命令	

発令地域



4 情報提供

テレホンサービス及びインターネット（大気汚染地図情報、緊急時発令内容、被害情報）で情報を提供している。

- ・テレホンサービス：03－5640－6880
- ・ホームページアドレス

（環境局）：<https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/>

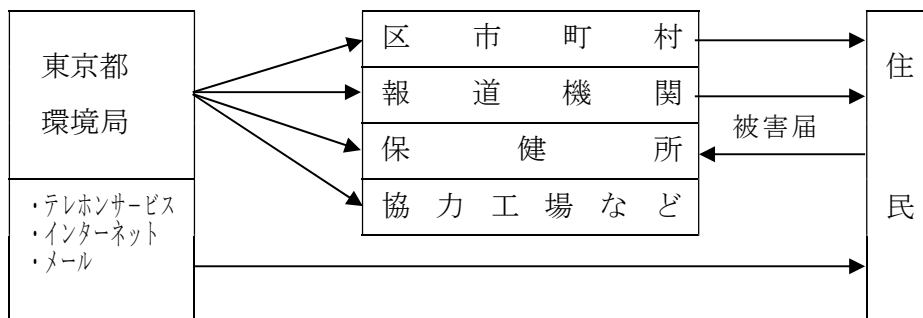
（緊急時発令情報：パソコン、携帯）：<https://www.ox.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/ox.php>

（緊急時発令情報：メール登録）：<https://www.ox.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/mail.php>

（被害届出情報）：https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/kankyo/kankyo_eisei/taiki/smog/higai-jyoukyou.html

5 光化学スモッグの連絡方法

光化学スモッグの連絡は、区市町村を通じて知らせている。



6 光化学スモッグが発生したときの注意

- ・自動車等を使用しないようにする。
- ・屋外になるべく出ないようにする。
- ・屋外運動は差し控えるようにする。
- ・光化学スモッグの被害を受けた場合は、最寄りの保健所に連絡する。

（注）光化学スモッグによる健康への影響

光化学スモッグによる影響としては、目の刺激や喉の刺激があり、目がチカチカする、喉が痛いなどの症状が出る場合がある。

参 考 資 料

- 1 2023年の状況
- 2 年別推移
- 3 東京都大気汚染緊急時対策実施要綱（オキシダント）等

2023年の状況
2023年光化学スモッグ緊急時措置等明細

月 日 (曜日)	予 報			注 意 報			学 校 情 報			オキシダント最高濃度			被害 届出 数 人
	日 数	発令地域	発令時間	日 数	発令地域	発令時間	日 数	提供地域	提供時間	時 刻	測 定 局	濃度 ppm	
5月18日 (木)				1	区東部	13:20～ 15:20 区北部 14:20～ 16:20 区西部 14:20～ 15:20 区南部 13:20～ 15:20	1	区東部	12:20～ 16:20	13	江戸川区南葛西	0.134	
								区北部	13:20～ 16:20	14	葛飾区鎌倉	0.139	
								区西部	13:20～ 16:20	14	練馬区石神井町	0.130	
								区南部	12:20～ 16:20	13	品川区八潮	0.129	
								多摩北部	13:20～ 16:20	14	武蔵野市関前	0.123	
								多摩中部	13:20～ 15:20	14	調布市深大寺南町	0.117	
								多摩西部	13:20～ 15:20	13	福生市本町	0.109	
								多摩南部	13:20～ 15:20	13	多摩市愛宕	0.111	
								5月22日 (月)					
多摩西部	17:20～ 18:20	17	福生市本町	0.108									
多摩南部	16:20～ 18:20	16	町田市金森	0.108									
5月27日 (土)							3	区北部	13:20～ 14:20	13	足立区西新井	0.110	
								区西部	13:20～ 14:20	13	練馬区北町	0.119	
6月7日 (水)							4	多摩北部	18:20～ 19:20	18	東大和市奈良橋	0.104	
								多摩南部	17:20～ 19:20	16	町田市金森	0.103	
6月25日 (日)							5	区東部	15:20～ 18:20	15	江戸川区南葛西	0.117	
								区西部	17:20～ 18:20	16	杉並区久我山	0.107	
								区南部	16:20～ 18:20	16	世田谷区世田谷	0.103	
								多摩北部	15:20～ 18:20	16	武蔵野市関前	0.120	
								多摩中部	15:20～ 17:20	15	狛江市中和泉	0.117	
								多摩西部	16:20～ 17:20	16	福生市本町	0.104	
								多摩南部	14:20～ 17:20	14	町田市能ヶ谷	0.109	
								6月26日 (月)					
区南部	13:20～ 14:20	13	世田谷区世田谷	0.107									
多摩北部	14:20～ 16:20	15	清瀬市上清戸	0.109									
7月2日 (日)							7	区西部	15:20～ 16:20	15	練馬区石神井町	0.107	
7月3日 (月)							8	区北部	14:20～ 18:20	15	足立区西新井	0.131	
								区西部	14:20～ 17:20	14	練馬区北町	0.116	
7月11日 (火)							9	多摩北部	13:20～ 15:20	13	小平市小川町	0.114	
								多摩中部	13:20～ 14:20	13	小金井市東町	0.107	
7月14日 (金)							10	多摩北部	17:20～ 18:20	17	小平市小川町	0.102	

月 日 (曜日)	予 報			注 意 報			学 校 情 報			オキシダント最高濃度			被害 届出 数 人
	日 数	発令地域	発令時間	日 数	発令地域	発令時間	日 数	提供地域	提供時間	時 刻	測 定 局	濃度 ppm	
7月18日 (火)				2	区南部 多摩北部 多摩中部 多摩南部	16:20～ 17:20 16:20～ 19:20 15:20～ 19:20 15:20～ 18:20	11	区西部 区南部 多摩北部 多摩中部 多摩西部 多摩南部	15:20～ 20:20 13:20～ 20:20 16:20～ 20:20 15:20～ 19:20 17:20～ 19:20 14:20～ 19:20	18 16 16 16 16 15	練馬区石神井町 世田谷区世田谷 小平市小川町 狛江市中和泉 福生市本町 町田市能ヶ谷	0.132 0.127 0.144 0.141 0.138 0.147	
7月19日 (水)							12	区北部	12:20～ 13:20	12	足立区西新井	0.109	
7月25日 (火)				3	区東部 区北部 区西部 多摩北部 多摩中部	15:20～ 16:20 15:20～ 17:20 14:20～ 15:20 14:20～ 17:20 14:20～ 16:20	13	区東部 区北部 区西部 区南部 多摩北部 多摩中部 多摩南部	14:20～ 17:20 14:20～ 17:20 13:20～ 17:20 15:20～ 17:20 14:20～ 17:20 13:20～ 17:20 15:20～ 16:20	15 15 15 14 15 14 14 14 14 14 14	中央区晴海 江東区大島 荒川区南千住 練馬区石神井町 品川区豊町 武蔵野市関前 調布市深大寺南町 町田市能ヶ谷	0.126 0.126 0.125 0.122 0.109 0.161 0.136 0.118	
7月26日 (水)	1	区東部 区北部 区西部 区南部 多摩北部 多摩中部 多摩西部 多摩南部	10:20～ 16:20 10:20～ 15:20 10:20～ 14:20 10:20～ 16:20 10:20～ 14:20 10:20～ 13:20 10:20～ 16:20 10:20～ 13:20	4	区北部 区西部 多摩北部 多摩中部 多摩南部	15:20～ 16:20 14:20～ 17:20 14:20～ 16:20 13:20～ 15:20 13:20～ 15:20	14	区東部 区北部 区西部 区南部 多摩北部 多摩中部 多摩西部 多摩南部	14:20～ 17:20 14:20～ 18:20 12:20～ 17:20 15:20～ 17:20 12:20～ 17:20 12:20～ 16:20 15:20～ 17:20 13:20～ 16:20	15 14 14 15 14 13 15 14	江東区大島 葛飾区鎌倉 杉並区久我山 世田谷区世田谷 武蔵野市関前 狛江市中和泉 福生市本町 町田市能ヶ谷	0.125 0.129 0.132 0.115 0.167 0.160 0.130 0.127	
7月27日 (木)							15	区北部 区西部	13:20～ 15:20 12:20～ 15:20	14 13	荒川区南千住 練馬区北町	0.114 0.113	
8月19日 (土)							16	多摩北部	15:20～ 16:20	15	清瀬市上清戸	0.104	
8月20日 (日)							17	多摩南部	14:20～ 16:20	14	町田市金森	0.118	
9月13日 (水)							18	多摩北部	15:20～ 17:20	15	東大和市奈良橋	0.107	
9月28日 (木)							19	区西部 多摩北部	15:20～ 17:20 15:20～ 19:20	15 15 17	練馬区北町 練馬区石神井町 東大和市奈良橋	0.111 0.111 0.113	

(2) オキシダント濃度0.12ppm以上の測定局別・日別時間数

	測定点	月日	5月	6月		7月			合計 時間
			18日	25日	26日	3日	18日	25日	26日
区東部	千代田区神田司町								
	中央区晴海		2					1	
	港区高輪		1						
	港区台場		1						
	江東区大島		1					1	1
	江戸川区鹿骨		1						
	江戸川区春江町		2						
	江戸川区南葛西		1						
	小計		9					2	1
区北部	荒川区南千住		2					1	1
	足立区西新井		1			2		2	1
	葛飾区鎌倉		1					1	2
	小計		4			2		4	4
区西部	国設東京新宿		1						
	文京区本駒込		1						
	杉並区久我山						1	1	2
	板橋区氷川町								
	練馬区石神井町		2		1		1	1	3
	練馬区北町		1						1
	小計		5		1		2	2	6
区南部	品川区豊町		2						
	品川区八潮		1						
	目黒区碑文谷		1				1		
	大田区東糀谷								
	世田谷区世田谷		1				1		
	渋谷区宇田川町		1						
	小計		6				2		
多摩北部	武蔵野市関前		1	1			3	1	3
	小平市小川町						1	3	2
	東大和市奈良橋						1	1	1
	清瀬市上清戸						1	2	2
	西東京市南町								1
	小計		1	1			6	7	9
多摩中部	立川市泉町						1		
	府中市四谷						2		
	調布市深大寺南町						3	2	2
	小金井市東町						1	2	1
	狛江市中和泉						5	2	2
	小計						12	6	5
多摩西部	青梅市東青梅						1		
	福生市本町						1		1
	小計						2		1
多摩南部	八王子市片倉町						1		
	八王子市館町						1		
	町田市金森						4		1
	町田市能ヶ谷						3		2
	多摩市愛宕						3		
	小計						12		3
合計			25	1	1	2	36	21	29

(3) 各月の気象概況

4月	関東地方は、高気圧と低気圧や前線が交互に通過したため、数日の周期で変化した。暖かい空気に覆われて気温の高い日が多くあった。また、期間の中頃には上空の寒気の影響で雷やひょうを伴った日もあった。最高気温は平年よりかなり高く、日照時間と降水量はともに平年並みだった。 東京地方の平均気温の月平均は 16.3℃(平年より+2.0℃)、最高気温の月平均は 21.7℃(同+2.3℃)、最低気温の月平均は 11.9℃(同+2.1℃) で、いずれも平年よりかなり高かった。日照時間の月合計は 197.2 時間で平年並の 110%だった。また、降水量の月合計は 90.0mm で平年の 67%と少なかった。
5月	関東地方は、高気圧と低気圧や前線が交互に通過したため、数日の周期で変化した。また、上旬には低気圧や前線の影響により大雨の日もあった。下旬には黄砂を観測した。最高気温は平年より高く、日照時間と降水量はともに平年より多かった。 東京地方の平均気温の月平均は 19.0℃(平年より+0.2℃)、最高気温の月平均は 24.0℃(同+0.4℃)、最低気温の月平均は 14.6℃(平年と同じ) で、いずれも平年並だった。日照時間の月合計は 195.9 時間で平年並の 109%だった。また、降水量の月合計は 159.0mm で平年の 114%と多かった。
6月	関東地方は、高気圧に覆われて晴れの日もあったが、前線や低気圧、湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、上旬には大雨の日があった。最高気温は平年よりかなり高く、日照時間は平年より多く、降水量は平年よりかなり多かった。気象庁は平年より 1 日遅い 8 日に「梅雨入り」を発表し確定した。 東京地方の平均気温の月平均は 23.2℃(平年より+1.3℃)、最高気温の月平均は 27.6℃(同+1.5℃)、最低気温の月平均は 19.6℃(同+1.1℃) で、いずれも平年より高かった。日照時間の月合計は 137.5 時間で平年並の 111%だった。また、降水量の月合計は 347.0mm で平年の 207%とかなり多かった。
7月	関東地方は、期間の中頃までは前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日があったが、期間の終わりは太平洋高気圧に覆われて晴れの日が続いた。最高気温は平年よりかなり高く、日照時間は平年よりかなり多く、降水量は平年より少なかった。気象庁は平年より 3 日遅い 22 日に「梅雨明け」を発表し確定した。 東京地方の平均気温の月平均は 28.7℃(平年より+3.0℃)、最高気温の月平均は 33.9℃(同+4.0℃)、最低気温の月平均は 24.7℃(同+2.3℃) で、いずれも平年よりかなり高かった。また、日照時間の月合計は 250.4 時間で平年の 165%とかなり多く、降水量の月合計は 30.0mm で平年の 19%とかなり少なかった。
8月	関東地方は、太平洋高気圧に覆われて晴れる日が多かったが、湿った空気の影響で雨や雷雨の日もあり、期間の中頃には西日本に上陸した台風第 7 号の影響で大雨の日があった。最高気温は平年よりかなり高く、日照時間は平年より多く、降水量は平年より少なかった。 東京地方の平均気温の月平均は 29.2℃(平年より+2.3℃)、最高気温の月平均は 34.3℃(同+3.0℃)、最低気温の月平均は 26.1℃(同+2.6℃) で、いずれもかなり高かった。また、日照時間の月合計は 222.3 時間で平年の 128%と平年より多く、降水量の月合計は 132.5mm で平年の 86%と平年並だった。
9月	関東地方は、高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、湿った空気や前線の影響で雨や雷雨の日があった。また、8 日は台風第 13 号の影響で大雨となった。最高気温は平年よりかなり高く、日照時間は平年より多く、降水量は平年並だった。 東京地方の平均気温の月平均は 26.7℃(平年より+3.4℃)、最高気温の月平均は 31.2℃(同+3.7℃)、最低気温の月平均は 23.6℃(同+3.3℃) で、いずれも平年よりかなり高かった。また、日照時間の月合計は 143.7 時間で平年の 113%と平年より多く、降水量の月合計は 229.0mm で平年の 102%と平年並だった。
10月	関東地方は、高気圧に覆われて晴れる日が多かったが、低気圧や上空の寒気の影響で曇りや雨の日があり、雷雨や大雨の日もあった。最高気温は平年よりかなり高く、日照時間は平年よりかなり多く、降水量は平年並だった。 東京地方の平均気温の月平均は 18.9℃(平年より+0.9℃)、最高気温の月平均は 23.7℃(同+1.7℃) で平年より高く、最低気温の月平均は 14.7℃(同-0.1℃) で平年並だった。また、日照時間の月合計は 200.6 時間で平年の 155%と平年よりかなり高く、降水量の月合計は 147.0mm で平年の 63%と平年より少なかった。

2 年別推移

(1) 注意報・学校情報の発令日数及び被害状況

年	注 意 報											学 校 情 報											被害者 (人)
	区 部				多 摩 部				延べ 日数	全日 日数	日 数	区 部				多 摩 部				延べ 日数	日 数		
	東	北	西	南	北	中	西	南				東	北	西	南	北	中	西	南				
2023	2	3	3	2	3	3	0	2	18	0	4	4	7	11	6	12	7	5	8	60	19	0	
2022	2	2	7	4	4	3	1	1	24	1	7	3	8	14	6	9	8	4	6	58	17	0	
2021	1	2	3	1	3	2	0	3	15	0	6	4	6	10	5	9	10	5	9	58	16	0	
2020	2	2	5	5	2	1	0	1	18	0	6	5	5	10	7	12	7	3	5	54	17	0	
2019	1	1	5	5	5	5	1	1	24	0	7	11	8	8	9	13	8	6	11	74	16	0	
2018	2	2	4	3	6	4	2	2	25	0	9	10	11	16	13	20	16	11	10	107	22	0	
2017	3	5	5	3	2	1	1	0	20	0	6	10	9	9	9	9	9	3	4	62	17	0	
2016	2	1	2	1	3	3	0	2	14	0	5	5	5	6	6	11	8	5	9	55	15	0	
2015	2	3	11	7	11	8	4	4	50	1	14	13	15	18	14	22	19	16	15	132	25	0	
2014	2	2	3	4	8	5	5	4	33	1	9	8	8	11	7	26	18	18	14	110	28	0	
2013	5	5	8	7	12	11	8	9	65	2	17	10	8	16	15	24	21	15	21	130	28	2	
2012	3	2	3	3	2	2	2	2	19	2	4	5	7	9	8	13	7	8	6	63	16	0	
2011	1	2	5	2	2	3	3	3	21	1	9	6	7	13	6	12	12	8	9	73	19	0	
2010	7	9	11	8	15	12	9	9	80	3	20	14	18	22	19	33	26	23	23	178	38	18	
2009	1	0	4	2	7	4	3	2	23	0	7	8	8	10	8	15	12	10	8	79	20	0	
2008	5	0	6	10	11	11	2	11	56	0	19	10	8	16	14	31	26	15	26	146	34	94	
2007	8	6	11	11	13	11	5	15	80	2	17	13	13	22	22	26	20	16	21	153	30	0	
2006	10	10	12	10	14	14	9	14	93	6	17	12	15	22	19	24	24	14	23	153	30	2	
2005	8	9	16	11	15	11	10	10	90	3	22	14	15	25	16	34	26	32	23	185	40	247	
2004	12	13	14	13	12	12	10	12	98	6	18	15	14	22	17	28	24	24	23	167	33	159	
2003	4	4	5	5	7	6	8	4	43	4	8	9	8	16	12	21	14	19	13	112	25	12	
2002	10	10	14	9	17	15	15	10	100	7	19	17	17	23	18	32	25	31	25	188	37	410	
2001	10	7	13	11	19	13	9	11	93	2	23	16	21	27	20	29	22	19	18	172	31	52	
2000	5	3	13	7	20	13	7	11	79	0	23	16	14	27	23	35	27	12	27	181	40	16	
1999	1	1	1	2	2	4	3	5	19	1	5	9	11	7	9	7	14	15	18	90	29	0	
1998	3	0	6	8	6	7	5	8	43	0	11	5	3	17	18	17	23	21	26	130	32	333	
平均 本年度除く	4.4	4.0	7.5	6.1	8.7	7.2	4.9	6.2	49.0	1.7	12.3	9.9	10.5	15.8	12.8	20.5	17.0	14.1	15.7	116.4	26.2	53.8	
年	東 部		中 部		西 部		多南	延日数	全日 日数	日 数	東 部		中 部		西 部		多南	延日数	日数	被害者			
1997	2		7		6		3	18	0	11	10		16		24		22	72	27	3			
1996	0		4		5		2	11	0	6	2		9		10		3	24	11	0			
1995	1		16		16		10	43	1	19	11		26		27		20	84	29	5			
1994	4		10		8		6	28	3	12	14		23		31		20	88	38	183			
1993	3		4		2		1	10	1	5	3		6		12		8	29	14	0			
1992	3		12		11		7	33	3	14	11		27		28		17	83	33	0			
1991	7		13		11		8	39	5	15	14		25		29		16	84	35	103			
1990	3		14		21		6	44	0	23	11		28		41		24	104	43	4			
1989	1		4		4		0	9	0	7	3		9		10		3	25	16	16			
1988	1		6		2		2	11	0	7	6		11		13		11	41	20	0			
1987	10		14		7		4	35	3	15	16		25		29		12	82	36	4			
1986	1		2		7		1	11	0	9	2		9		22		5	38	24	8			
1985	4		15		17		9	45	4	19	10		42		55		39	146	58	13			
1984	5		22		26		21	74	4	35	16		37		51		44	148	56	415			
1983	3		6		19		11	49	1	24	8		34		44		24	110	50	35			
1982	4		7		14		6	38	2	17	9		24		27		17	77	33	102			
1981	2		8		9		7	28	0	14	5		21		19		10	55	24	36			
1980	0		9		11		5	25	0	13	3		20		17		11	51	26	24			
1979	1		9		12		5	27	0	12	2		16		15		12	45	23	64			
1978	2		14		18		10	44	0	22	6		27		27		25	85	39	325			
1977	2		11		17		11	41	0	21	8		35		41		32	116	51	30			
1976	9		15		12		1	37	1	17	11		32		33		11	87	41	477			
1975	14		38(1)		30		19	101(1)	6	41(1)	32		54		52		41	179	64	5,210			
1974	13		20(1)		15		9	57(1)	2	26(1)	5		18		20		9	52	26	2,711			
1973	24		42		27		17	110	11	45	1		10		6		0	17	12	4,035			
1972	16		21		22		8	67	5	33										8,437			
1971	22		都心 1		28		-	51	1	33										28,223			
1970	0		都心 2		7(1)		-	9(1)	0	7(1)										10,064			

(注) 1 注意報の1970、1971年は3地域。また、1970年は途中から制度発足

2 学校情報は1973年から制度発足。ただし、1973、1974年は予報のないとき提供

(予報の有無に関わらず提供は1974. 9. 1 から)

3 () は警報の日数で外書き

4 被害者の平均は、本年と1970年を除く。他の平均は本年を除く。

過去10年の平均	0.2
平 均	996

(2) 予報の月別発令日数

年 \ 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	計	初回、最終発令日	
									初 回	最 終
2023				1 (1)				1	7 月 2 5 日	7 月 2 5 日
2022			1 (1)	1				2	6 月 2 9 日	7 月 2 日
2021					3			3	8 月 2 6 日	8 月 2 8 日
2020								0	—	—
2019		2			1			3	5 月 2 6 日	8 月 3 日
2018					4			4	8 月 1 日	8 月 4 日
2017		1	1	3				5	5 月 2 1 日	7 月 1 7 日
2016								0	—	—
2015				6	2			8	7 月 1 2 日	8 月 2 日
2014			2	3				5	6 月 1 日	7 月 2 6 日
2013				6	5			11	7 月 9 日	8 月 1 2 日
2012				2				2	7 月 2 6 日	7 月 2 7 日
2011								0	—	—
2010				3	2			5	7 月 2 1 日	8 月 3 1 日
2009								0	—	—
2008		1						1	5 月 2 3 日	5 月 2 3 日
2007				1	4			5	7 月 2 7 日	8 月 2 6 日
2006			1	2	4			7	6 月 2 9 日	8 月 6 日
2005				2	1	4		7	7 月 1 5 日	9 月 1 9 日
2004			1	3	2			6	6 月 2 4 日	8 月 1 3 日
2003					1	1		2	8 月 2 2 日	9 月 3 日
2002				2	4			6	7 月 3 0 日	8 月 7 日
2001				1	1			2	7 月 2 4 日	8 月 1 日
2000			3	2				5	6 月 1 6 日	7 月 1 9 日
1999								0	—	—
1998								0	—	—
1997								0	—	—
1996								0	—	—
1995				1	1			2	7 月 2 5 日	8 月 9 日
1994								0	—	—
1993								0	—	—
1992			1	8 (2)				9 (2)	6 月 3 日	7 月 2 9 日
1991			3 (2)	6				9 (2)	6 月 1 1 日	7 月 3 1 日
1990		1	1	5	4 (3)	1		12 (3)	5 月 2 3 日	9 月 1 1 日
1989								0	—	—
1988					1			1	8 月 2 3 日	8 月 2 3 日
1987			1 (1)					1 (1)	6 月 5 日	6 月 5 日
1986			1					1	6 月 1 3 日	6 月 1 3 日
1985		1	1	4	1			7	5 月 1 日	8 月 2 6 日
1984		1 (1)		3 (2)	6 (3)			10 (6)	5 月 3 日	8 月 1 8 日
1983			2	6	2	2		12	6 月 2 2 日	9 月 6 日
1982		1	2	1	1			5	5 月 1 1 日	8 月 6 日
1981		1	1	2	1			5	5 月 2 3 日	8 月 1 0 日
1980		1	4	2	1			8	5 月 3 0 日	8 月 1 2 日
1979			2	6	2			10	6 月 1 7 日	8 月 1 1 日
1978		4		6	10			20	5 月 1 3 日	8 月 3 0 日
1977		3	3	7	5			18	5 月 6 日	8 月 3 0 日
1976	1	2	1	4	6	1		15	4 月 1 7 日	9 月 1 日
1975		4	8	8 (1)	9 (1)	11	1	41 (2)	5 月 2 7 日	1 0 月 4 日
1974	2	5 (2)	5	3	9 (2)	1		25 (4)	4 月 1 2 日	9 月 5 日
1973	6	6	7 (1)	18 (12)	15 (6)	5		57 (19)	4 月 1 1 日	9 月 2 4 日
1972	2	6 (3)	9 (3)	6 (5)	9 (9)	4 (1)	1	37 (21)	4 月 2 7 日	1 0 月 8 日
1971			5 (5)	11 (11)	5 (5)	2 (2)		23 (23)		
1970	—	—	—	—	4 (4)			4 (4)		
過去10年の平均	0.0	0.3	0.4	1.9	1.5	0.0	0.0	4.1		
平均	0.2	0.8	1.2	2.6	2.3	0.6	0.0	7.7		

(注) 1 () は前日予報で内書き

2 発令日は、1972年以降の当日予報

3 平均は本年を除く1972年以降及び過去10年の平均値

(3) 注意報（警報）の月別発令日数

年\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計	初回、最終発令日		発令期間
									初回	最終	
2023		1		3				4	5月18日	7月26日	70日
2022			3	2	2			7	6月27日	8月15日	50日
2021			1	1	4			6	6月8日	8月28日	82日
2020				1	5			6	7月20日	8月21日	33日
2019		3	1		2	1		7	5月25日	9月10日	109日
2018				3	6			9	7月14日	8月27日	45日
2017		1		4	1			6	5月21日	8月9日	81日
2016				4			1	5	7月1日	10月2日	94日
2015		1	1	9	3			14	5月27日	8月7日	73日
2014		1	2	5	1			9	5月31日	8月2日	64日
2013				10	7			17	7月8日	8月30日	54日
2012				3		1		4	7月25日	9月5日	43日
2011			1	1	7			9	6月29日	8月13日	46日
2010		1	2	8	5	4		20	5月5日	9月22日	141日
2009		1	2	1	3			7	5月20日	8月29日	102日
2008	1	1	1	8	5	3		19	4月30日	9月13日	137日
2007		2	2	3	9	1		17	5月9日	9月22日	137日
2006			3	5	8	1		17	6月1日	9月5日	97日
2005			4	7	5	6		22	6月24日	9月19日	88日
2004		1	3	9	4	1		18	5月30日	9月3日	97日
2003					5	3		8	8月21日	9月6日	17日
2002		1	4	7	7			19	5月30日	8月25日	87日
2001		1	6	13	3			23	5月21日	8月25日	96日
2000		1	4	10	6	2		23	5月24日	9月22日	121日
1999		1	2			2		5	5月23日	9月28日	129日
1998			3	5	3			11	6月18日	8月17日	61日
1997			3	2	6			11	6月24日	8月28日	66日
1996				6				6	7月3日	7月19日	17日
1995				6	12	1		19	7月10日	9月11日	64日
1994			2	4	5	1		12	6月3日	9月4日	94日
1993			3	1	1			5	6月15日	8月1日	48日
1992			1	12		1		14	6月3日	9月9日	99日
1991			6	7	1	1		15	6月11日	9月12日	94日
1990		2	3	9	6	3		23	5月13日	9月11日	122日
1989		1	2	1	3			7	5月28日	8月10日	75日
1988		3		1	3			7	5月1日	8月23日	115日
1987		2	2	6	5			15	5月9日	8月30日	114日
1986		1	3	1	3	1		9	5月8日	9月7日	123日
1985		4	2	8	4	1		19	5月1日	9月10日	133日
1984		3	6	8	12	6		35	5月3日	9月30日	151日
1983		3	4	5	7	5		24	5月14日	9月13日	123日
1982		7	8	1	1			17	5月10日	8月5日	88日
1981	1	1	1	8	2	1		14	4月23日	9月1日	132日
1980		2	6	3	2			13	5月29日	8月11日	75日
1979			4	5	3			12	6月10日	8月10日	62日
1978		4	1	6	11			22	5月12日	8月30日	111日
1977		4	2	11	4			21	5月6日	8月30日	117日
1976	1	1	1	3	7	2	2	17	4月17日	10月8日	175日
1975	2	3	7	6(1)	11	11	1	41	4月9日	10月4日	179日
1974	3	5(1)	6	2	9		1	26	4月11日	10月4日	177日
1973	4	4	4	16	13	4		45	4月11日	9月24日	167日
1972	2	6	5	5	10	3	2	33	4月27日	10月8日	165日
1971		3	9	8	9	3	1	33	5月17日	10月17日	154日
1970	—	—	—	5(1)	1	1		7	—		—日
過去10年の平均	0.0	0.6	0.8	3.9	3.1	0.1	0.1	8.6	—		68.5日
平均	0.3	1.4	2.6	5.2	4.8	1.3	0.2	15.8	—		98.5日

(注) 1 () は警報で外書き

2 1970年は7月26日以前（制度発足前）の準警報1日及び準注意報4日を含む。

3 平均は本年を除く1971年以降及び過去10年の平均値

(4) 注意報の地域別・月別発令日数

年	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
2023	区東部		1		1				2
	区北部		1		2				3
	区西部		1		2				3
	区南部		1		1				2
	多摩北部				3				3
	多摩中部				3				3
	多摩西部								
	多摩南部				2				2
	計		4		14				18
2022	区東部			1		1			2
	区北部			1		1			2
	区西部			3	2	2			7
	区南部			1	1	2			4
	多摩北部			2	1	1			4
	多摩中部			1	1	1			3
	多摩西部			1					1
	多摩南部			1					1
	計			11	5	8			24
2021	区東部					1			1
	区北部					2			2
	区西部			1		2			3
	区南部					1			1
	多摩北部			1	1	1			3
	多摩中部			1		1			2
	多摩西部								
	多摩南部			1		2			3
	計			4	1	10			15
2020	区東部					2			2
	区北部					2			2
	区西部					5			5
	区南部					5			5
	多摩北部					2			2
	多摩中部					1			1
	多摩西部								
	多摩南部				1				1
	計				1	17			18

(5) 警報の発令状況

年	発令日	発令時間	最高濃度及び測定点名
1975	7月15日	12時10分～13時20分	0.25ppm 練馬区石神井台
1974	5月18日	14時10分～15時20分	0.26ppm 調布市深大寺南町

(6) 学校情報の月別提供日数

月 年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計	初回、最終発令	
									初 回	最 終
2023		3	3	9	2	2		19	5月18日	9月28日
2022	1	1	4	6	5			17	4月23日	8月20日
2021		1	4	7	4			16	5月25日	8月28日
2020	1	1	5	1	9			17	4月30日	8月26日
2019	1	7	1		2	3	2	16	4月22日	10月2日
2018	1	3	6	6	6			22	4月22日	8月27日
2017		2	3	7	3	1	1	17	5月20日	10月10日
2016		2	1	8	2	1	1	15	5月23日	10月2日
2015		5	3	11	6			25	5月2日	8月15日
2014		2	5	14	7			28	5月20日	8月22日
2013		1	1	12	13	1		28	5月10日	9月12日
2012	1		1	8	2	4		16	4月29日	9月13日
2011		1	4	3	10	1		19	5月20日	9月8日
2010	1	5	7	9	9	7		38	4月11日	9月22日
2009	1	5	6	2	5	1		20	4月11日	9月8日
2008	1	4	4	11	10	4		34	4月30日	9月17日
2007	1	3	5	7	13	1		30	4月30日	9月22日
2006		2	6	8	12	2		30	5月21日	9月5日
2005	1	3	8	10	10	7	1	40	4月29日	10月2日
2004	1	2	6	13	5	6		33	4月12日	9月17日
2003	1	3	7	2	8	4		25	4月18日	9月9日
2002		6	8	9	8	3	3	37	5月14日	10月6日
2001	1	3	9	13	5			31	4月20日	8月28日
2000		3	6	15	12	4		40	5月9日	9月22日
1999		6	7	3	4	6	3	29	5月2日	10月14日
1998	2	4	6	7	11	2		32	4月20日	9月13日
1997		2	4	8	13			27	5月5日	8月31日
1996		2	2	7				11	5月25日	7月19日
1995		1	1	9	16	2		29	5月10日	9月11日
1994		3	7	10	12	6		38	5月14日	9月20日
1993		6	5	1	2			14	5月13日	8月28日
1992	2		5	19	3	4		33	4月27日	9月16日
1991	1	1	10	13	5	5		35	4月17日	9月12日
1990		5	8	12	12	6		43	5月13日	9月24日
1989		2	3	4	4	3		16	5月24日	9月15日
1988	1	7	4	4	4			20	4月20日	8月23日
1987	4	6	8	10	7	1		36	4月16日	9月14日
1986	1	2	9	3	6	3		24	4月30日	9月13日
1985	6	11	9	15	11	6		58	4月9日	9月20日
1984	1	9	7	13	18	8		56	4月28日	9月30日
1983	4	7	9	11	12	7		50	4月24日	9月17日
1982		9	11	6	5	1	1	33	5月8日	10月14日
1981	1	3	2	11	5	2		24	4月23日	9月23日
1980		2	7	4	8	4	1	26	5月29日	10月8日
1979		4	4	9	6			23	5月21日	8月23日
1978		5	3	10	17	2	2	39	5月12日	10月4日
1977	1	6	8	17	9	4	6	51	4月23日	10月31日
1976	3	6	4	6	13	4	5	41	4月17日	10月23日
1975	2	6	12	13	15	14	2	64	4月9日	10月9日
過去10年平均	0.4	2.5	3.3	7.2	5.7	0.6	0.4	20.1		
平 均	0.9	3.8	5.5	8.5	8.0	2.9	0.6	30.1		

(注) 平均は本年を除く過去10年間及び1975年以降の平均値

(7) 学校情報の地域別・月別提供日数

年	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
2023	区東部		1	1	2				4
	区北部		2		5				7
	区西部		2	2	6		1		11
	区南部		1	2	3				6
	多摩北部		1	3	5	1	2		12
	多摩中部		2	1	4				7
	多摩西部		2	1	2				5
	多摩南部		2	2	3	1			8
	計		13	12	30	2	3		60
2022	区東部			1		2			3
	区北部			3	2	3			8
	区西部	1		4	5	4			14
	区南部			2	2	2			6
	多摩北部	1		4	3	1			9
	多摩中部	1	1	2	3	1			8
	多摩西部		1	2	1				4
	多摩南部	1	1	2	1	1			6
	計	4	3	20	17	14			58
2021	区東部			1	1	2			4
	区北部			1	3	2			6
	区西部		1	3	4	2			10
	区南部		1	1	1	2			5
	多摩北部		1	4	1	3			9
	多摩中部		1	3	2	4			10
	多摩西部			3		2			5
	多摩南部		1	4	1	3			9
	計		5	20	13	20			58
2020	区東部					5			5
	区北部			2		3			5
	区西部			4		6			10
	区南部			2		5			7
	多摩北部	1	1	3	1	6			12
	多摩中部			2	1	4			7
	多摩西部	1		1		1			3
	多摩南部			1	1	3			5
	計	2	1	15	3	33			54

(8) 光化学スモッグ注意報の連続発令期間（3日間以上）

年	9日間	8日間	7日間	6日間	5日間	4日間	3日間
2023							
2022							6/30～7/2
2021							8/26～8/28
2020							
2019							5/25～5/27
2018						8/1～8/4	
2017							
2016							
2015						7/30～8/2	7/10～7/12 7/25～7/27
2014							5/31～6/2 7/23～7/25
2013			7/8～7/14		8/8～8/12		
2012							7/25～7/27
2011			8/7～8/13				
2010				7/20～7/25			8/29～8/31
2009							
2008							7/12～7/14
2007						8/25～8/28	
2006					8/2～8/6		7/13～7/15
2005						7/15～7/18	6/24～6/26
2004						7/15～7/18	8/12～8/14
2003						8/21～8/24	
2002						7/30～8/2 8/4～8/7	
2001							6/26～6/28 7/23～7/25
2000						7/16～7/19	6/18～6/20
1999							
1998							7/7～7/9
1997							
1996						7/12～7/15	
1995				7/31～8/5		8/7～8/10	7/24～7/26
1994							
1993							
1992					7/19～7/23	7/26～7/29	
1991						6/25～6/28	7/23～7/25
1990							
1989							8/8～8/10
1988							8/21～8/23
1987							7/25～7/27
1986							
1985							7/23～7/25 8/23～8/25
1984					7/2～7/6 8/6～8/10		8/17～8/19
1983						7/26～7/29 9/2～9/5	
1982				6/8～6/13			5/27～5/29
1981					7/15～7/19		
1980							
1979							7/29～7/31
1978						8/10～8/13 8/27～8/30	
1977							7/4～7/6 7/14～7/16
1976							
1975				8/27～9/1	8/11～8/15	9/10～9/13	5/28～5/30
1974						8/3～8/6	5/17～5/19
1973	8/4～8/12		7/4～7/10 7/13～7/19				
1972		7/29～8/5					5/10～5/12
1971						7/16～7/19	8/8～8/10

(9) オキシダント最高濃度の経年変化

年	月日	時刻	基準測定点	濃度 ppm	気 象 要 素					
					風向	風速 m/s	天気	日照 h	最高気温 ℃	逆転層高度 m
2023	7/26	14	武蔵野市関前	0.167	SSE	4.5	快晴	13.0	37.7	500～700
2022	6/30	15	品川区八潮	0.192	SSE	6.2	晴	13.2	36.4	なし
2021	8/26	16	練馬区石神井町	0.168	SSE	3.2	晴	8.1	35.7	なし
2020	8/15	14	渋谷区宇田川町	0.199	SSE	2.8	晴	10.0	36.1	760～840
2019	5/26	12	品川区豊町	0.201	SSE	2.8	薄曇	12.6	32.6	300～710
2018	8/ 2	15	世田谷区世田谷	0.176	SSE	3.2	薄曇	12.5	37.3	500～740
2017	7/ 8	13	狛江市中和泉	0.208	SSE	3.7	晴	12.6	33.7	なし
2016	7/ 1	16	中央区晴海	0.155	SSE	3.9	薄曇	4.4	30.6	なし
2015	7/26	15	練馬区石神井町	0.193	SSE	4.1	晴	12.4	35.1	なし
2014	6/ 1	16	練馬区北町	0.173	SSE	3.3	晴	13.1	33.1	500～700
		15	渋谷区宇田川町		SSE	4.2	晴			
2013	8/10	17	武蔵野市関前	0.197	SSE	3.3	晴	10.0	37.0	なし
		16	小金井市本町		SSE	2.2	晴			
2012	7/26	16	荒川区南千住	0.188	SSE	4.6	晴	8.9	35.4	500～600
2011	6/29	15	八王子市館町	0.149	SSE	5.2	晴	11.5	35.1	400～500
2010	7/24	15	練馬区北町	0.215	SSE	3.8	晴	11.9	34.1	665～805
2009	7/16	17	小金井市本町	0.173	SSE	6.1	晴	9.8	34.2	600～700
2008	8/ 8	15	清瀬市上清戸	0.173	SSE	2.9	晴	9.8	35.3	600～700
2007	8/11	15	八王子市館町	0.193	SSE	1.0	晴	11.9	36.4	425～810
2006	7/14	13	品川区豊町	0.210	ESE	2.1	薄曇	5.5	35.0	305～480
2005	9/ 1	17	青梅市東青梅 福生市本町	0.204	SE	3.6	晴	11.3	31.3	なし
2004	7/15	13	江戸川区南葛西	0.220	ESE	1.8	晴	9.3	34.8	315～495
2003	8/24	15	練馬区石神井台	0.204	S	2.8	晴	10.8	34.3	500～1000
2002	8/ 6	15	中野区若宮	0.242	S	3.0	晴	11.6	35.7	600～700
2001	7/ 1	12	大田区東糀谷	0.271	NW	4.2	薄曇	11.7	36.6	300～600
2000	8/27	14	世田谷区世田谷	0.202	ESE	1.6	晴	7.1	34.0	955～1110
1999	5/23	15	田無市本町	0.173	SSE	3.1	晴	11.0	28.3	310～445
1998	7/ 4	13	江東区大島	0.235	SE	2.6	晴	11.9	36.1	450～590
1997	8/21	16	文京区本駒込	0.168	ESE	3.6	晴	5.4	33.4	220～400
1996	7/14	13	狛江市中和泉	0.219	S	3.8	晴	10.5	31.8	300～420
1995	8/20	13	練馬区石神井台	0.210	S	3.3	快晴	10.7	35.1	1230～1450
1994	7/ 5	15	品川区豊町	0.216	SSW	4.4	晴	12.0	35.3	300～600
1993	6/27	14	品川区豊町	0.174	SE	2.3	晴	8.6	29.2	300～950
1992	7/27	16	狛江市中和泉	0.186	SE	2.2	薄曇	8.9	34.7	なし
1991	7/23	15	練馬区石神井台	0.247	S	4.8	晴	10.5	33.7	600～900
1990	6/22	15	中野区若宮	0.200	S	2.9	晴	10.9	34.1	460～740
1989	8/10	15	狛江市中和泉	0.144	SSW	3.0	晴	8.0	33.5	なし
1988	8/22	15	多摩市愛宕	0.184	S	4.5	快晴	7.6	32.9	540～700
1987	7/29	15	葛飾区立石	0.244	S	4.9	晴	10.9	35.6	460～750
1986	8/26	16	青梅市東青梅	0.174	S	4.4	快晴	7.0	31.4	800～1300
1985	5/23	15	調布市深大寺南	0.185	S	4.5	薄曇	10.0	25.1	780～960
1984	7/ 5	14	練馬区石神井台	0.209	W	1.2	快晴	8.1	33.6	なし
1983	7/29	16	小金井市本町	0.175	S	7.3	晴	9.4	30.1	300～500
1982	6/ 5	15	武蔵野市関前	0.208	SSE	3.2	晴	6.3	25.8	760～960
1981	6/29	15	小金井市本町	0.175	N	5.2	快晴	6.5	32.0	200～760
1980	5/29	15	多摩市愛宕	0.170	SSE	2.6	薄曇	10.4	29.5	320～1140
1979	7/30	14	田無市本町	0.180	S	3.9	快晴	7.5	32.4	なし
1978	8/12	14	多摩市愛宕	0.180	S	1.9	快晴	9.8	35.0	なし
	8/28	14	調布市深大寺南	0.180	S	3.3	快晴	9.6	32.0	なし
		15	武蔵野市関前 田無市本町							
1977	8/ 3	15	小平市小川町	0.220	SSE	1.5	晴	10.3	34.0	400～700
1976	8/13	13	目黒区碑文谷	0.220	SE	1.7	晴	8.2	32.2	550～770
		14	中野区若宮							
1975	7/15	13	練馬区石神井台	0.250	S	1.7	晴	9.6	31.3	250～600
1974	5/18	14	調布市深大寺南	0.260	SSE	3.0	晴	11.4	29.5	200～300
1973	7/ 6	14	小平市小川町	0.220	SSE	2.3	快晴	7.7	30.7	400～850
	8/ 9	13	国設東京		SSE	4.3	晴	9.2	33.6	200～700
	8/10	15	中野区若宮		S	4.2	晴	6.4	34.2	300～850
1972	8/31	13	世田谷区世田谷	0.220	SE	2.2	快晴	10.0	32.1	450～600
1971	6/28	14	八王子市明神町	0.230	ESE	2.5	晴	5.1	30.7	400～1000

- (注) 1 気象データは気象庁東京管区気象台のデータ。1990年までの風向風速は15時、1991年以降は高濃度出現時刻。逆転層は館野高層気象台9時のデータ
 2 1977年8月3日以前のオキシダント濃度は、現行の測定法（1978年4月1日）による測定値に換算した値

(10) オキシダント濃度0.12ppm以上の測定点別延べ時間数

	年 測定点	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	
																時間	最高濃度
区 東 部	千代田区神田司町		15		1	10	2	2	2	3	4	3	5		5	0	0.117
	中央区晴海	1	16		1	8	3	5	2	3	7	3	6		7	3	0.126
	港区高輪	4	-			16	8	7	1	5	6	2	5	1	7	1	0.120
	港区台場		11			9	1	4		2		3	2		6	1	0.120
	江東区大島		17	1	5	6		3		7	4	2	4	1	6	3	0.130
	江戸川区鹿骨		22	1	6	9	1	3	1	5	1	2	1	2	2	1	0.129
	江戸川区春江町	1	19	2	7	9	2	3	1	5	3	4	2	4	6	2	0.129
	江戸川区南葛西	2	14		3	9	1	6	3	6	3	4	3	1	5	1	0.134
区 北 部	荒川区南千住		34	7	7	4	5	7	1	9	5	5	4	1	6	4	0.129
	足立区西新井	1	31	1	7	11	8	8	2	12	8	5	7	4	8	6	0.131
	葛飾区鎌倉		29	1	8	9	5	4		5	2	2		2	3	4	0.139
区 西 部	国設東京新宿	1	14			9	5	7	1	3	1	3	4		5	1	0.122
	文京区本駒込		7		1	1				2	3	3	6		1	0	0.109
	中野区若宮	7	33	3	8	20	10	17	3	3	5	10	5	3	11	1	0.129
	杉並区久我山	6	23	3	4	20	6	12	1	3	5	11	4	6	10	4	0.132
	板橋区氷川町	3	16	7	6	11	9	17	1	7	8	4	9	2	9	0	0.115
	練馬区石神井町	6	25	7	7	23	10	19	3	7	8	11	5	5	13	8	0.132
	練馬区北町	9	28	6	9	7	10	22	2	7	7	8	9	5	9	2	0.124
区 南 部	品川区豊町	2	21	2	5	12	8	13		8	6	7	7	2	5	2	0.126
	品川区八潮	1	12	1	2	10	7	6		6	5	6	2	1	7	1	0.129
	目黒区碑文谷	2	26		2	19	7	12	2	5	7	12	5	6	7	2	0.124
	大田区東糀谷	2	13			14	7	9	2	3	4	7	4	1	5	0	0.112
	世田谷区世田谷	5	28	1	4	31	10	17	3	3	8	13	4	4	11	2	0.127
	渋谷区宇田川町	3	21	1	4	14	9	12	1	3	11	6	11	3	10	1	0.126
多 摩 北 部	武蔵野市関前	14	37	1	5	30	22	23	3	5	8	10	5	8	12	9	0.167
	小平市小川町	13	37	4	6	26	20	17	3	5	5	5	1	7	9	6	0.144
	東大和市奈良橋	13	29	4	6	27	18	14	3	3	3	1			9	3	0.133
	清瀬市上清戸	10	34		7	20	12	13	3	3	2	6	2	4	10	5	0.150
	西東京市南町	19	34	2	4	30	20	23	4	4	4	9		3	9	1	0.120
多 摩 中 部	立川市泉町	11	26	3	1	16	13	7			2			1	3	1	0.132
	府中市四谷	10	27	5	3	30	21	15	2	3	7	1		4	7	2	0.133
	調布市深大寺南町	6	25	1	3	25	6	13	2	3	4	6	1	5	9	7	0.152
	小金井市東町	13	28	3	3	36	19	20	4	4	6	-	-	-	-	4	0.156
	狛江市中和泉	8	28	4	4	31	12	19	7	3	9	9	3	6	7	9	0.160
西 部	青梅市東青梅	5	17	3	3	21	20	9		2	3	2		1	2	1	0.126
	福生市本町	13	22	7	6	25	18	8		1	6	2	1	1	3	2	0.138
多 摩 南 部	八王子市片倉町	8	9	2		12	13	5	3		6	3		2		1	0.122
	八王子市館町	4	7	5	1	22	5	11	3		5	3		1		1	0.132
	町田市金森	8	27	9	1	34	19	12	5		6	2	1	6		5	0.145
	町田市能ヶ谷	9	31	6	2	31	15	12	3	1	6		1	7	5	5	0.147
	多摩市愛宕	8	29	6	3	23	14	10	3		6	2		5	4	3	0.140
合 計		228	922	109	155	730	401	446	80	159	209	197	129	115	253	115	
0.12ppm以上の日数		10	24	12	8	21	14	16	6	10	12	9	8	8	9	7	

(注) 1 : 空欄は0時間 -は未測定
2 : 最高濃度の最高値は太字
3 : 文京区本駒込の最高濃度が低い理由は6ページの下段参照

(11) 光化学スモッグによると思われる被害届出数(年別・発令地域別)

(人)

年		2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
区市町村																
区	千代田区															
区	中央区															
東	港区															
江	東区															
部	江戸川区															
区	台東区															
北	墨田区															
部	荒川区															
葛	足立区															
区	飾区															
新	宿区															
文	京区															
中	野区															
西	杉並区					2										
豊	島区															
北	板橋区															
練	馬区															
品	川区															
目	黒区															
大	田区															
世	田谷区															
澁	谷区															
武	蔵野市															
小	平市															
東	村山市															
西	東京市															
東	大和市															
清	瀬市															
東	久留米市															
武	蔵村山市															
立	川市															
三	鷹市															
府	中市															
昭	島市															
調	布市															
小	金井市															
国	分寺市															
国	立市		12													
部	狛江市															
青	梅市															
福	生市															
羽	村市															
あ	きる野市															
瑞	穂町															
日	の出町															
奥	多摩町															
檜	原村															
八	王子市		6													
町	田市															
日	野市															
多	摩市															
稲	城市															
合	計	0	18	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注) 保健医療局調べ

(12) 光化学スモッグによると思われる被害届出状況

年 平成	被害 者計	被 害 届 出 内 容					オキシダント濃度		
		月日	被害場所	人数	職業等	被害場所・症状	地域	ppm	最寄りの測定局
2023	0								
2022	0								
2021	0								
2020	0								
2019	0								
2018	0								
2017	0								
2016	0								
2015	0								
2014	0								
2013	2	7/10	杉並区	2	高校生	校庭クラブ活動中 喉の痛み、せき、息苦しさ	区西部	0.141	杉並区久我山
2012	0								
2011	0								
2010	18	9/11	国立市	12	中学生	運動場クラブ活動後 目・喉の痛み、せき、 息苦しさ、熱っぽい	多摩中部	0.127	立川市泉町
		7/21	八王子市	6	中学生	校庭・体育館クラブ活動中 せき、息苦しさ	多摩南部	0.123	八王子市片倉町
2009	0								
2008	94	9/13	八王子市	94	中学生 93 教員 1	校庭・体育館クラブ活動中 せき、息苦しさ、 喉の痛み、目の痛み	多摩南部	0.168	八王子市片倉町
2007	0								
2006	2	7/14	荒川区	2	高校生	校庭部活動中 息苦しさ、せき、頭痛、熱、倦怠感	区北部	0.154	荒川区南千住
2005	247	9/2	杉並区	2	中学生	教室 眼のチカチカ、目の痛み、頭痛	区西部	0.179	杉並区久我山
			練馬区	1	中学生	校庭クラブ活動中 喉の痛み、息苦しさ、せき		0.191	練馬区石神井台
			武蔵野市	2	幼稚園児	屋外 眼のチカチカ、せき、息苦しさ	多摩北部	0.201	武蔵野市関前
			小平市	46	小学生	プール 目の痛み、喉の痛み、せき、息苦しさ		0.198	小平市小川町
			八王子市	4	中学生	教室 眼のチカチカ、目の痛み、喉の痛み	多摩南部	0.166	八王子市片倉町
			八王子市	145	高校生	校庭クラブ活動中 目の痛み、喉の痛み、息苦しさ	多摩南部	0.19	八王子市片倉町
		9/1	八王子市	42	中学生	校庭クラブ活動中 喉の痛み、せき、目の痛み			
			練馬区	5	小学生	校庭 目のチカチカ、喉の痛み、せき、頭痛、息苦しさ	区西部	0.18	中野区若宮
		7/15	練馬区	5	小学生	校庭 目のチカチカ、喉の痛み、せき、頭痛、息苦しさ	区西部	0.18	中野区若宮
		7/16	中野区	21	小学生	プール 目のチカチカ、喉の痛み、せき、頭痛	区西部	0.132	中野区若宮
2004	159	7/15	江戸川区	90	小学生	プール 目の痛み、喉の痛み、息苦しさ	区東部	0.22	江戸川区南葛西
			新宿区	6	中学生	部活 目の痛み、喉の痛み、息苦しさ	区西部	0.102	国設東京新宿
		7/13	清瀬市	8	小学生、職員	運動場 喉の痛み、頭痛、目のチカチカ	多摩北部	0.166	清瀬市上清戸
		7/7	練馬区	10	高校生	放課後 目の痛み、息苦しさ、倦怠感	区西部	0.17	練馬区石神井台
			足立区	1	保育園児	帰宅後 目の痛み、喉の痛み、発熱	区北部	0.162	足立区西新井
		6/24	北区	2	中学生	屋外体育後 喉の痛み、息苦しさ	区西部	0.158	板橋区氷川
			杉並区	16	小学生	屋上授業中 目の痛み、頭痛、吐き気	区西部	0.133	杉並区久我山
			世田谷区	1	小学生	教室 眼のチカチカ	区南部	0.131	世田谷区世田谷
			武蔵野市	4	小学生	屋外 眼のチカチカ	多摩北部	0.14	武蔵野市関前
			武蔵野市	4	小学生	屋外 眼のチカチカ	多摩北部	0.14	武蔵野市関前
2003	12	9/3	小平市	11	小学生	プール 喉・目の痛み、せき、息苦しい、頭痛	多摩北部	0.128	小平市小川町
		8/22	港区	1	成人女性	自宅窓開放 喉の痛み、吐き気、眼のチカチカ	区東部	0.093	港区白金
2002	410	8/6	足立区	20	高校生	運動場 喉の痛み、息苦しい、熱っぽい	区北部	0.181	荒川区南千住
			武蔵野市	1	小学生	プール 喉の痛み	多摩北部	0.162	武蔵野市関前
		8/ 5	稲城市	4	中学生	テニスコート 喉の痛み、せき、息苦しい	多摩南部	0.153	府中市宮西町
		7/12	葛飾区	12	小学生	教室・体育館・プール 眼・喉が痛い、眼のチカチカ	区北部	0.113	葛飾区鎌倉
		7/4	葛飾区	4	中学生	運動場 喉・目の痛み、せき、涙	区北部	0.196	葛飾区鎌倉
			足立区	117	小学生	プール・運動場 喉の痛み、せき、息苦しい	区北部	0.165	足立区西新井
			北区	56	中学生	運動場 喉・目のいたみ、せき、息苦しい	区西部	0.171	板橋区氷川
			西東京市	52	小学生	プール・運動場 喉・目の痛み、せき、息苦しさ	多摩北部	0.211	西東京市田無町
			小平市	3	小学生	運動場 喉の痛み息苦しさ	多摩北部	0.207	小平市小川町
			武蔵野市	13	小学生	運動場 喉の痛み	多摩北部	0.175	杉並区久我山
			三鷹市	1	成人女性	自宅ベランダ 喉の痛み	多摩中部	0.176	武蔵野市関前
			立川市	55	小学生	プール 喉の痛み、せき、息苦しさ	多摩中部	0.199	立川市錦町
			稲城市	11	中学生	運動場 喉・目の痛み、せき、手のしびれ	多摩南部	0.182	町田市能ヶ谷
			日野市	25	小学生	プール 喉の痛み、せき、吐き気	多摩南部	0.199	立川市錦町
		6/5	町田市	36	中学生	運動場 喉・目の痛み、吐き気	多摩南部	0.114	町田市中町

(注) 1 被害者は保健医療局調べ

2 オキシダント濃度は、被害が発生した場所の最寄りの測定局の濃度（発生時刻）

(13) 東京都及び近県における光化学スモッグ発令状況及び被害状況

(単位：日 ただし被害届は人)

年		2021								2022								2023							
		4	5	6	7	8	9	10	計	4	5	6	7	8	9	10	計	4	5	6	7	8	9	10	計
予 報	東京					3			3			1	1				2				1				1
	神奈川																								
	千葉																								
	埼玉			1		1			2			3	3	4			10		1		7				8
	群馬																								
	栃木																								
	茨城				1	1			2			3	1	1			5		1	1	1				3
	山梨																								
注 意 報	東京			1	1	4			6			3	2	2			7		1		3				4
	神奈川			2	1	3			6		1	1	1	1			4				2				2
	千葉		1	1		2			4			2	2	3			7		1		5				6
	埼玉					2			2			3	2	3			8		1		5		1		7
	群馬					1			1			2	2				4		1		3				4
	栃木					1			1				1				1		1		2				3
	茨城					1			1			1	2				3				1				1
	山梨			2		1			3		1	1					2				1				1
被 害 届	東京																								
	神奈川			2	1	1			4																
	千葉																								
	埼玉																								
	群馬																								
	栃木																								
	茨城																								
	山梨																								

(注) 空欄は0を示す。

3 東京都大気汚染緊急時対策実施要綱（オキシダント）等

(1) 東京都大気汚染緊急時対策実施要綱（オキシダント）

（目的）

第1 この要綱は、大気汚染防止法（1974年法律第97号。以下「法」という。）第23条及び都民の健康と安全を確保する環境に関する条例（2000年東京都条例第215号。以下「条例」という。）第146条から第148条の規定に基づき、オキシダントに係る緊急時（以下「緊急時」という。）における知事の措置並びにその他関連する必要な事項を定めることを目的とする。

（測定方法及び測定場所）

第2 緊急時に係るオキシダントの大気中における含有率は、大気汚染防止法施行規則（1971年厚生省・通商産業省令第1号）第18条に規定する測定方法により測定するものとし、別表1に掲げる測定場所（以下「基準測定点」という。）で行う。

（監視）

第3 緊急時に係る大気汚染状況の監視は、基準測定点における測定結果について毎時行う。

（気象情報等の収集）

第4 緊急時に係る必要な気象情報等は、基準測定点、気象庁及び関係県から収集する。

（緊急時の区分）

第5 緊急時は、光化学スモッグ予報、光化学スモッグ注意報、光化学スモッグ警報及び光化学スモッグ重大緊急報に区分し、その状況に応じ、発令及び解除を行う。

（緊急時の発令及び解除の基準）

第6 緊急時の発令及び解除は、別表2に定める基準により行う。

ただし、日の入後の緊急時の発令措置は行わない。また、日の入時刻を過ぎれば緊急時の措置を解除することができる。

（緊急時の地域及び基準測定点）

第7 緊急時の発令及び解除は、別表3に掲げる発令地域ごとに、基準測定点の測定結果に基づき行う。

（緊急時の発令及び解除の決定）

第8 発令及び解除の決定は、光化学スモッグ予報及び光化学スモッグ注意報については、環境改善部大気保全課長又は大気保全課長があらかじめ指定した環境改善部課長級職員が行い、光化学スモッグ警報及び光化学スモッグ重大緊急報については、環境改善部長が行う。

（協力工場等）

第9 緊急時において、燃料使用量の削減（これに準ずる措置を含む。以下同じ。）を行う工場・事業場（以下「燃料削減協力工場等」という。）は、原則として施設定格能力合計1時間当た

り 1 k L 以上（重油換算）の工場又は事業場とし、揮発性有機化合物の排出を抑制する工場・事業場（以下「VOC 抑制協力工場等」という。）は大気汚染防止法第 17 条の 4 揮発性有機化合物排出施設の設置の届出をしている工場又は事業場とする。

（緊急時の措置）

第10 緊急時においては、図 1 に掲げる手法により、図 1 に掲げる機関を通じて情報の周知を行うとともに、次の各号に掲げる措置を行う。

（1） 都民に対する注意事項

光化学スモッグ注意報以上の緊急時においては、次の事項について都民に注意するよう周知する。

- ① 屋外になるべく出ないようにする。
- ② 屋外運動はさしひかえるようにする。
- ③ 光化学スモッグの被害を受けた人は、最寄りの保健所に連絡する。

（2） 光化学スモッグ予報時における協力等

光化学スモッグ予報を発令したときは、別表 4 の協力地域内の燃料削減協力工場等に対し、燃料使用量の削減（これに準ずる措置を含む。以下同じ。）により、ばい煙の排出量を減少するよう自主的協力を求め、自動車等を使用する者に対し、不要不急の目的により自動車等を使用しないよう協力を求める。

（3） 光化学スモッグ注意報時における勧告等

光化学スモッグ注意報を発令したときは、協力地域内の燃料削減協力工場等に対して、ばい煙の排出量の減少を図るため、燃料使用量を通常使用量の 20 パーセント程度削減するよう勧告するとともに、VOC 抑制協力工場等に対して、揮発性有機化合物の排出を抑制するよう自主的協力を求め、自動車等を使用する者に対し、当該地域を通過しないよう協力を求める。

（4） 光化学スモッグ警報時における勧告等

光化学スモッグ警報を発令したときは、協力地域内の燃料削減協力工場等に対して、ばい煙の排出量の減少を図るため、燃料使用量を通常の使用量の 40 パーセント程度削減するよう勧告するとともに、VOC 抑制協力工場等に対して、揮発性有機化合物の排出量を削減するよう施設等の使用の制限を勧告し、自動車等を使用する者に対し、当該地域を通過しないよう協力を求める。

（5） 光化学スモッグ重大緊急報時における命令等

光化学スモッグ重大緊急報を発令したときは、協力地域内の燃料削減協力工場等に対し、ばい煙の排出量の減少を図るため、燃料使用量を通常使用量の 40 パーセント以上削減するよう命令するとともに、VOC 抑制協力工場等に対して、揮発性有機化合物の排出量を削減するよう施設等の使用の制限を命令する。なお、自動車等を使用する者に対しては、東京都公安委員会に道路交通法の規定による措置をとるべきことを要請する。

（削減計画及び削減報告）

第11 第10の規定による措置を行うに当たっては、燃料削減協力工場等に対して燃料使用量の削減計画を、VOC抑制協力工場等に対しては揮発性有機化合物の排出を抑制する措置方法の提出を求める。また、緊急時の発令日毎に、協力地域内の燃料削減協力工場等が実施した燃料使用量の削減等について、VOC抑制協力工場等が実施した揮発性有機化合物の排出の抑制措置等についてファクシミリ等により措置状況の報告を求める。

（光化学スモッグ学校情報）

第12 児童、生徒の被害を未然に防止するため、関係区市町村等に対して次に掲げる基準により、光化学スモッグ学校情報を提供する。

（1）提供基準

基準測定点において、オキシダントの大気中における含有率が100万分の0.1以上である状態になり、気象条件からみてその状態が継続又は悪化すると認められるとき。

（2）解除基準

上記の情報提供後基準測定点において、オキシダントの大気中における含有率が100万分の0.1未満になることが気象条件から見て明らかであるとき。

（情報の周知及び提供方法）

第13 第10及び第12に定めるもののほか、インターネット（携帯電話）、電子メール、テレホンサービス及びファクシミリ等の電気通信設備により情報の周知及び提供を行う。

（被害発生時の調査）

第14 被害の発生時、必要な場合においては、発生地域周辺の状況調査を行う。

（区市等への協力要請）

第15 第10に規定する緊急時の措置等を行うに当たっては、関係区市町村等に対し、必要な協力を求める。

（国及び関係県との相互協力）

第16 この要綱の実施に当たっては、国及び関係県と連絡を緊密にして、適正な運用を図る。

附 則

この要綱は、1972年4月15日から実施する。

附 則

この要綱は、1972年8月28日から実施する。

附 則

この要綱は、1973年4月2日から実施する。ただし、基準測定点のうち、渋谷、中野、府中、調布及び小平については、1973年6月1日から実施する。

附 則

この要綱は、1974年9月9日から実施する。

附 則

この要綱は、1974年11月5日から実施する。

附 則

この要綱は、1974年12月5日から実施する。

附 則

この要綱は、1975年9月1日から実施する。

附 則

この要綱は、1976年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、1976年6月14日から実施する。

附 則

この要綱は、1978年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、1981年3月1日から実施する。

附 則

この要綱は、1984年11月15日から実施する。

附 則

この要綱は、1992年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、1993年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、1995年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、1996年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、1997年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、1998年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、1999年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2000年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2001年4月1日から実施する。

ただし、都からの情報を受けて各区市町村が実情に応じて行う大気汚染緊急時の周知（光化学スモッグ学校情報を含む。）については、2002年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2003年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2004年9月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2007年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2008年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2009年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2010年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2010年12月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2011年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2013年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2014年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2016年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2020年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2021年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、2023年4月1日から実施する。

別表1 基準測定点

名 称	場 所	所 在 地
千代田区神田司町	千代田区神田公園出張所	千代田区神田司町二丁目2番地
中央区晴海	都有地	中央区晴海三丁目3番12
港区高輪	都有地	港区高輪一丁目6番
港区台場	港区立お台場レインボー公園内	港区台場一丁目3番1号
国設東京新宿	新宿御苑	新宿区内藤町11
文京区本駒込	文京区勤労福祉会館	文京区本駒込四丁目35番15号
江東区大島	東京都江東合同庁舎	江東区大島三丁目1番3号
品川区豊町	品川区立戸越小学校	品川区豊町二丁目1番20号
品川区八潮	品川区立八潮学園	品川区八潮五丁目11番2号
目黒区碑文谷	目黒区立第八中学校	目黒区碑文谷四丁目19番25号
大田区東糀谷	大田区糀谷・羽田地域庁舎	大田区東糀谷一丁目21番15号
世田谷区世田谷	世田谷区役所	世田谷区世田谷四丁目21番27号
渋谷区宇田川町	渋谷区立神南小学校	渋谷区宇田川町5番1号
中野区若宮	都立鷺宮高等学校	中野区若宮三丁目46番8号
杉並区久我山	杉並区土木部資材置場	杉並区久我山五丁目36番17号
荒川区南千住	荒川区立第六瑞光小学校	荒川区南千住一丁目4番11号
板橋区氷川町	板橋区立板橋第一小学校	板橋区氷川町13番1号
練馬区石神井町	都立石神井公園内	練馬区石神井町五丁目21地先
練馬区北町	練馬区立北町小学校	練馬区北町一丁目14番11号
足立区西新井	足立区立西新井第一小学校	足立区西新井六丁目21番3号
葛飾区鎌倉	都有地	葛飾区鎌倉二丁目785番1
江戸川区鹿骨	東京都農林総合研究センター江戸川分場	江戸川区鹿骨一丁目15番1号
江戸川区春江町	江戸川区立二之江中学校	江戸川区春江町五丁目3番3号
江戸川区南葛西	都立葛西南高等学校	江戸川区南葛西一丁目11番1号
八王子市片倉町	八王子市立由井中学校	八王子市片倉町553番地
八王子市館町	館ヶ丘団地中継ポンプ場	八王子市館町1097番地66
立川市泉町	立川市役所	立川市泉町1156番地の9
武蔵野市関前	武蔵野市立第五小学校	武蔵野市関前三丁目2番20号
青梅市東青梅	青梅市役所	青梅市東青梅一丁目11番1
府中市四谷	府中市有地	府中市四谷四丁目16番4号
調布市深大寺南町	都立農業高等学校神代農場	調布市深大寺南町四丁目16番23号
町田市金森	町田金森一丁目アパート	町田市金森一丁目127番1
町田市能ヶ谷	町田市立鶴川第二小学校	町田市能ヶ谷七丁目24番1
小金井市東町	小金井市野川クリーンセンター	小金井市東町一丁目7番19号
小平市小川町	小平市立中央公民館	小平市小川町二丁目1325
福生市本町	福生市役所	福生市本町5番地
狛江市中和泉	狛江市有地	狛江市中和泉三丁目787番4
東大和市奈良橋	東大和市立第一小学校	東大和市奈良橋四丁目573番地
清瀬市上清戸	清瀬市郷土博物館	清瀬市上清戸二丁目6番41
多摩市愛宕	多摩市有地	多摩市愛宕一丁目65番地1
西東京市南町	西東京市役所田無庁舎	西東京市南町五丁目6番13号

別表 2 緊急時の発令及び解除の基準

区分	発 令 の 基 準	解 除 の 基 準
光 化 学 ス モ ッ グ 予 報	次のいずれかに該当する状態が発生したとき。 1 気象条件から見て、下三欄に規定する状態が発生することが予想されるとき。 2 オキシダントの大気含有率（容量比の1時間値とする。以下同じ。）が、下三欄に掲げる状態に近く、かつ、当該状態がさらに悪化することが予想されるとき。	次のいずれかに該当するとき。 1 左に掲げる状態がないと認められるとき。 2 左の下三欄に規定する緊急時の発令を行ったとき。
光 化 学 ス モ ッ 注 グ 意 報	基準測定点において、オキシダントの大気中における含有率が、100万分の0.12 以上である状態になり、気象条件からみて、その状態が継続すると認められるとき。	発令地域（第7の緊急時の発令を行っている地域の範囲をいう。以下同じ。）内の全ての基準測定点において、オキシダントの大気中における含有率が100万分の0.12 未満となり、気象条件からみて、その状態が悪化するおそれがなくなったと認められるとき。
光 化 学 ス モ ッ 警 グ 報	基準測定点において、オキシダントの大気中における含有率が、100万分の0.24 以上である状態になり、気象条件からみて、その状態が継続すると認められるとき。	発令地域内の全ての基準測定点において、オキシダントの大気中における含有率が100万分の0.24 未満であって、気象条件からみて、その状態が悪化するおそれがなくなったと認められるとき。
光 化 学 重 ス 大 モ ッ 急 グ 報	基準測定点において、オキシダントの大気中における含有率が、100万分の0.4以上である状態になり、気象条件からみて、その状態が継続すると認められるとき。	発令地域内の全ての基準測定点において、オキシダントの大気中における含有率が100万分の0.4 未満であって、気象条件からみて、その状態が悪化するおそれがなくなったと認められるとき。

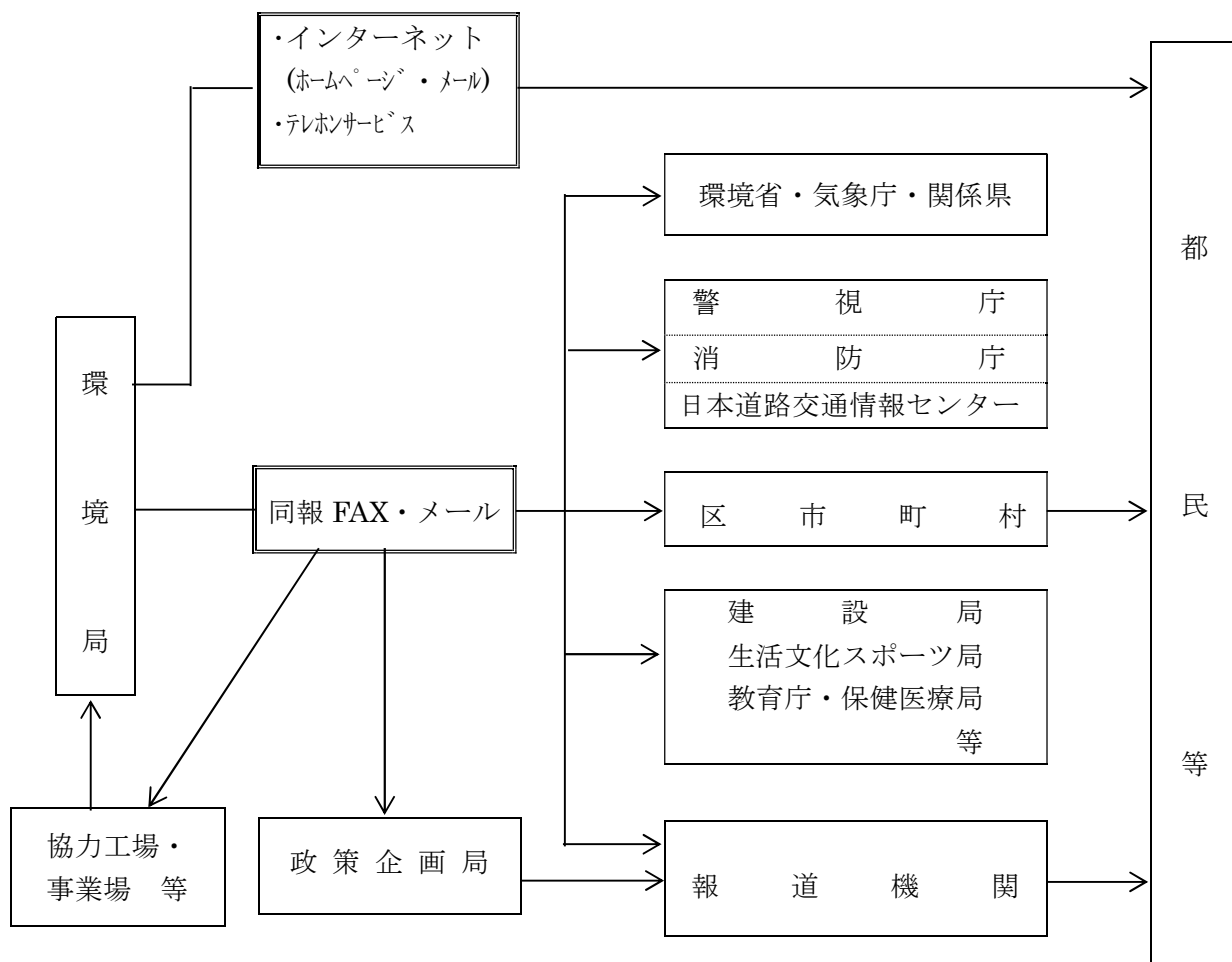
別表 3 緊急時の地域及び基準測定点

発令地域	基準測定点		発令地域の範囲
区 東 部	千代田区神田司町 中央区晴海 港区高輪 港区台場	江東区大島 江戸川区鹿骨 江戸川区春江町 江戸川区南葛西	千代田区、中央区、港区、江東区、江戸川区
区 北 部	荒川区南千住 足立区西新井	葛飾区鎌倉	台東区、墨田区、荒川区、足立区、葛飾区
区 西 部	国設東京新宿 文京区本駒込 中野区若宮 杉並区久我山	板橋区氷川町 練馬区石神井町 練馬区北町	新宿区、文京区、中野区、杉並区、豊島区、北区、板橋区、練馬区
区 南 部	品川区豊町 品川区八潮 目黒区碑文谷	大田区東糀谷 世田谷区世田谷 渋谷区宇田川町	品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区
多摩北部	武蔵野市関前 小平市小川町 西東京市南町	東大和市奈良橋 清瀬市上清戸	武蔵野市、小平市、東村山市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、西東京市
多摩中部	立川市泉町 府中市四谷 調布市深大寺南町	小金井市東町 狛江市中和泉	立川市、三鷹市、府中市、昭島市、調布市、小金井市、国分寺市、国立市、狛江市
多摩西部	青梅市東青梅	福生市本町	青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、日の出町、奥多摩町、檜原村
多摩南部	八王子市片倉町 八王子市館町 町田市金森	町田市能ヶ谷 多摩市愛宕	八王子市、町田市、日野市、多摩市、稲城市

別表 4 協力地域

協力地域	発令地域	協 力 地 域 の 範 囲
東 部	区 東 部	千代田区、中央区、港区、江東区、江戸川区
	区 北 部	台東区、墨田区、荒川区、足立区、葛飾区
中 部	区 西 部	新宿区、文京区、中野区、杉並区、豊島区、北区、板橋区、練馬区
	区 南 部	品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区
西 部	多摩北部	武蔵野市、小平市、東村山市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、西東京市
	多摩中部	立川市、三鷹市、府中市、昭島市、調布市、小金井市、国分寺市、国立市、狛江市
	多摩西部	青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、日の出町、奥多摩町、檜原村
多摩南部	多摩南部	八王子市、町田市、日野市、多摩市、稲城市

図1 光化学スモッグ緊急時連絡体制



(2) 光化学スモッグ緊急時対策実施要綱改正経緯

実施月日	措置要綱	段 階	オキシダント濃度	基準測定点	発令地域	備 考
1970. 7. 27	東京都光化学スモッグ対策暫定実施要綱	緊急時第一段階 (光化学スモッグ注意報) 緊急時第二段階 (光化学スモッグ警報)	0.15ppm以上 0.30ppm以上	4 か所	3 地域	4 基準測定点 都庁前、城東、衛研、世田谷
1970. 8. 10		光化学スモッグ予報 (前日のみ)			全域	
1972. 4. 15	東京都大気汚染緊急時対策実施要綱 (オキシダント)	光化学スモッグ予報 (前日、当日) 光化学スモッグ注意報 光化学スモッグ警報 光化学スモッグ重大緊急報	0.15ppm以上 0.30ppm以上 0.50ppm以上	1 4 か所	全域 4 地域	1 0 基準測定点追加 荒川、江戸川、梶谷、板橋、杉並、立川、田無、青梅、八王子、町田
1972. 8. 28	同上要綱			1 5 か所		1 基準測定点追加 石神井
1973. 4. 2	同上要綱			2 0 か所		5 基準測定点追加 6/1より 渋谷、中野、府中、小平、調布
1973. 5. 15	学校情報 (予報の発令がないときのみ提供)		0.12ppm以上			
1974. 9. 9	同上要綱			2 8 か所		8 基準測定点追加 晴海、港、葛飾、島根、目黒、練馬北、久我山、福生
	学校情報 (予報の有無にかかわらず提供)					
1974. 11. 5	同上要綱					基準測定点移設 城東
1974. 12. 5	同上要綱					基準測定点名称変更 島根→足立
1975. 9. 1	同上要綱			3 6 か所		8 基準測定点追加 文京、品川、狛江、武蔵野、小金井、清瀬、東大和、多摩
1976. 3. 31	学校情報 (廃止、要綱内に組み入れ)				4 地域	条文の整理
1976. 4. 1	同上要綱	同上 学校情報	0.12ppm以上			被害発生時の初動調査及び学校 情報追加
1976. 6. 14	同上要綱					基準測定点移設 城東
1978. 4. 1	同上要綱	光化学スモッグ注意報 光化学スモッグ警報 光化学スモッグ重大緊急報 学校情報	0.12ppm以上 0.24ppm以上 0.40ppm以上 0.10ppm以上			発令基準等の変更 オキシダントの測定方法の変更
1981. 3. 1	同上要綱	同上 光化学スモッグ学校情報 (名称の変更)				基準測定点移設 調布 基準測定点名称変更 衛研→国設東京
1984. 11. 15	同上要綱	光化学スモッグ予報			4 地域	条文等の整理
1992. 4. 1	同上要綱					基準測定点名称変更 協力工場等の選定基準明文化
1993. 4. 1	同上要綱			4 1 か所		5 基準測定点の追加 江戸川区春江町、江戸川区南葛西、品川区八潮、八王子市片倉、町田市能ヶ谷町
1995. 4. 1	同上要綱			4 2 か所		基準測定点追加 江東区有明 名称変更 大田区東糀谷
1996. 4. 1	同上要綱					基準測定点変更 荒川区南千住
1997. 4. 1	同上要綱					基準測定点廃止八王子市明神町 基準測定点追加八王子市館町
1998. 4. 1	同上要綱			4 1 か所	8 地域に 変更	基準測定点廃止 杉並 連絡方法をFAXに変更
1999. 4. 1	同上要綱					3 基準測定点変更千代田区神田 司町、港区台場、足立区西新井
2000. 4. 1	同上要綱					基準測定点変更 清瀬市上清戸
2001. 4. 1	同上要綱					名称変更 西東京市田無町 条例の変更 環境確保条例 周知方法、措置状況報告の変更
2003. 4. 1	同上要綱					名称変更 環境改善部 健康局 発令解除決定者の区分の変更
2004. 9. 1	同上要綱					名称変更 福祉保健局 知事本局 国設東京新宿 八王子市片倉町
2007. 4. 1	同上要綱					VOC協力工場追加
2008. 4. 1	同上要綱					板橋区氷川町移設
2009. 4. 1	同上要綱					練馬区石神井町、文京区本駒込 移設
2010. 4. 1	同上要綱					中野区若宮移設
2010. 12. 1	同上要綱					立川市泉町、板橋区本町移設
2011. 4. 1	同上要綱					名称変更 町田市能ヶ谷 港区高輪移設
2013. 2. 21	同上要綱					町田市金森移設
2014. 4. 1	同上要綱					中野区若宮移設
2016. 4. 1	同上要綱					渋谷区宇田川町、板橋区氷川町移設
2020. 4. 1	同上要綱					西東京市南町移設
2021. 4. 1	同上要綱					府中市四谷移設
2023. 4. 1	同上要綱					小金井市東町移設

2024年1月 発行

令和5年度
登録第55号

環境資料第35049号

2023(令和5)年の光化学スモッグの発生状況

編集・発行 東京都環境局環境改善部大気保全課

所在地 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号

電話 03(5388)3483

印刷 株式会社 膳栄社

所在地 東京都千代田区神田猿樂町二丁目2番12号

